

CZ
436
18

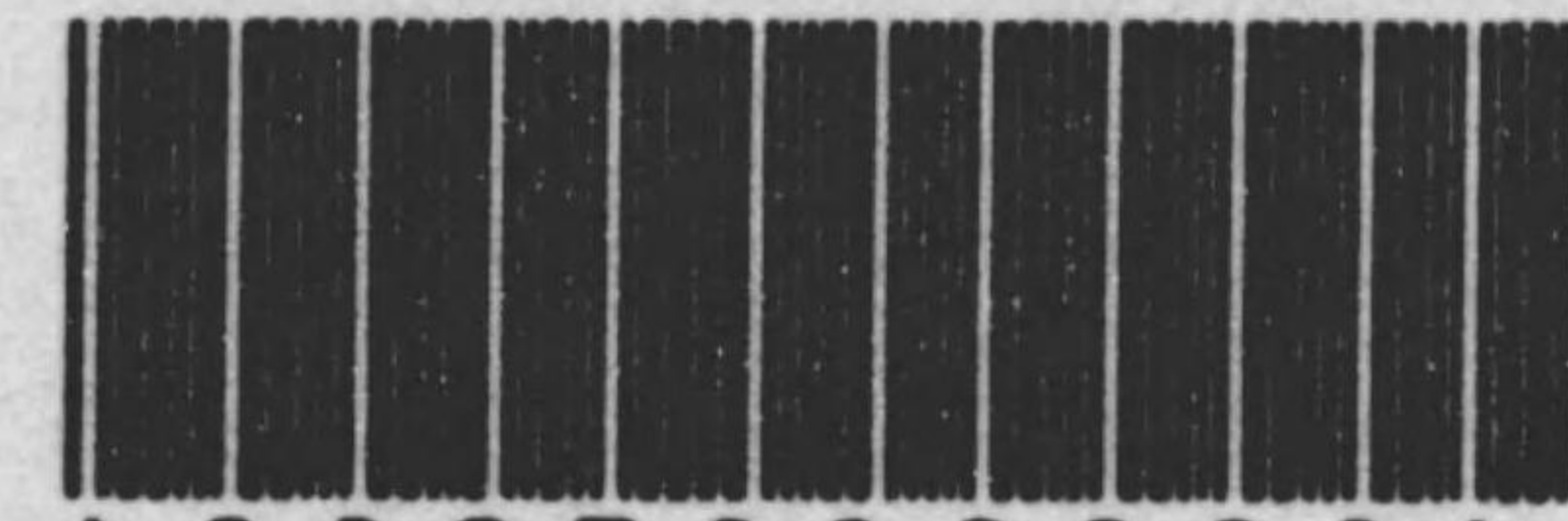
昭和15年11月改訂

外国為替管理法

及關係命令

大蔵省為替局編

国立国会図書館



0027330000

0027330-000



CZ-436-18

外国為替管理法及關係命令

大蔵省為替局・編集

内閣印刷局

1940. 12

ADH

410
15

大藏省爲替局編纂

昭和十五年十一月改訂

外國爲替管理法及關係命令

3M104

第九 昭和十二年大藏省令第一號改正要綱(昭和十三年三月二十六日發表)……………一〇〇

第十 改正省令ニ依ル許可申請手續(昭和十三年三月二十六日發表)……………一〇〇

第十一 外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令ノ施行ニ付テ(昭和十三年十月五日發表)……………一〇三

第十二 外國爲替管理ニ關スル大藏省令改正ノ件(昭和十四年六月二十二日發表)……………一〇五

第十三 外國爲替管理ニ關スル大藏省令改正ノ件(昭和十五年十月三十一日發表)……………一〇六

●外國爲替管理法

(昭和八年三月二十九日
法律第二十八號)

- (一) 昭和十二年八月二十八日法律第八十一號
- 改正 (二) 昭和十二年九月十日法律第八十七號
- 沿革 (三) 昭和十四年四月十日法律第八十號(產金法附則)
- (四) 昭和十五年三月二十七日法律第十八號

- 第一條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ禁止又ハ制限スルコトヲ得
- 一 外國通貨又ハ外國爲替ノ取得又ハ處分
 - 二 通貨若ハ外國通貨ノ輸出若ハ輸入、金地金、金ノ合金若ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ輸出又ハ金貨幣ノ鑄造若ハ毀傷(四)
 - 三 外國ニ對スル送金ニシテ前二號ニ包含スル方法ニ依ラザルモノ
 - 四 外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本邦内ニ於テ爲ス支拂
 - 五 外國爲替相場ノ取極
 - 六 外國通貨ヲ以テ表示スル證券、債權又ハ債務ノ取得又ハ處分
 - 七 本邦通貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ對スル債權又ハ債務ノ取得又ハ處分(二)
 - 八 信用狀ノ發行又ハ取得
 - 九 外國居住者ニ信用ヲ與フル行爲
 - 十 證券ノ輸出又ハ輸入
 - 十一 價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸出又ハ輸入(一)
 - 十二 外國ニ在ル財産ニシテ第一號、第六號又ハ第七號ニ掲ゲザルモノノ取得又ハ處分(二)

第二條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ前條ノ禁止若ハ制限又ハ第四條ノ處分命令ニ關シ必要ナル事項ニ付報告ヲ徴シ又ハ帳簿其ノ他ノ検査ヲ行フコトヲ得(二)

第三條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ外國爲替ニ關スル取引ヲ日本銀行其ノ他政府ノ指定スル者ヲ相手方トスル場合ニ限定スルコトヲ得

第四條 政府ハ命令ノ定ムル所ニ依リ左ニ掲グル財産ヲ有スル者ニ對シ之ヲ日本銀行其ノ他政府ノ指定スル者ニ賣却シ其ノ他之ニ關シ必要ナル處分ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得(二)

一 外國通貨又ハ外國爲替(二)(三)

二 外國通貨ヲ以テ表示スル證券若ハ債權又ハ本邦通貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ對スル債權(二)

三 外國ニ在ル財産ニシテ前二號ニ掲ゲザルモノ(二)

前項ノ規定ニ依リ政府ノ指定スル者ニ賣却スベキコトヲ命ジタル場合ノ賣却價額ハ外貨評價委員會ノ定ムル所ニ依リ外貨評價委員會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 第一條又ハ第三條ノ規定ニ基キテ發スル命令ヲ以テ規定スル取引又ハ行爲ノ禁止又ハ制限ニ違反シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ一萬圓以下ノ罰金ニ處ス但シ當該取引又ハ行爲ノ目的物ノ價額ノ三倍ガ一萬圓ヲ超ユルトキハ罰金ハ當該價額ノ三倍以下トス

第一條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シ金貨幣、金地金、金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ヲ輸出スル目的ヲ以テ取得シ又ハ輸出セントシタル者亦前項ニ同ジ(二)

前條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ依リ外國通貨其ノ他ヲ處分シ又ハ賣却スベキ旨ノ政府ノ命ニ從ハザル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ當該外國通貨其ノ他ノ價額ノ二倍以下ノ罰金ニ處ス(三)

第二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シ報告ヲ爲サズ、虚偽ノ報告ヲ爲シ、帳簿其ノ他ノ検査ヲ拒ミ又ハ帳簿書類ノ隱蔽不實ノ申立其ノ他ノ方法ニ依リ検査ヲ妨ゲタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ政府ニ提出スル許可ノ申請書其ノ他ノ書類ニ虚偽ノ記載ヲ爲シタル者亦同ジ

第六條 法人ノ代表者又ハ法人若ハ人ノ代理人、使用人其ノ他ノ従業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務ニ關シテ前條ノ違反行爲

ヲ爲シタルトキハ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ法人又ハ人ニ對シ亦前條ノ罰金刑ヲ科ス

第七條 本法ノ罰則ハ本法施行地ニ本店又ハ主タル事務所ヲ有スル法人ノ代表者、代理人、使用人其ノ他ノ従業者ガ本法施行地外ニ於テ爲シタル行爲ニモ之ヲ適用ス本法施行地ニ住所ヲ有スル人又ハ其ノ代理人、使用人其ノ他ノ従業者ガ本法施行地外ニ於テ爲シタル行爲ニ付亦同ジ

第八條 本法ノ施行ニ關スル重要事項ニ付主務大臣ノ諮問ニ應ズル爲外國爲替管理委員會ヲ置ク
外國爲替管理委員會ノ組織及權限ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

資本逃避防止法ハ之ヲ廢止ス

本法施行前舊法ノ罰則ヲ適用スベカリシ行爲ニ付テハ仍舊法ニ依ル

附 則(昭和十二年八月二十八日法律第八十一號)

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(一)

附 則(昭和十二年九月十日法律第八十七號)

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(二)

附 則(昭和十四年四月十日法律第八十號)

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(三)

附 則(昭和十五年三月二十七日法律第十八號)

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(四)

●外國爲替管理法施行期日ノ件

(昭和八年四月二十六日)
勅令第六十五號

外國爲替管理法ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

●外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件

(昭和八年四月二十六日)
大藏省令第七號

- (一) 昭和八年五月十八日大藏省令第十二號
- (二) 昭和八年八月八日大藏省令第十九號
- (三) 昭和八年九月二十八日大藏省令第二十六號
- (四) 昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十八號
- (五) 昭和十二年七月七日大藏省令第二十一號
- (六) 昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十三號
- (七) 昭和十三年六月四日大藏省令第三十三號
- (八) 昭和十三年十月八日大藏省令第六十二號
- (九) 昭和十四年六月二十三日大藏省令第二十七號
- (十) 昭和十五年十一月一日大藏省令第七十五號

改正
沿革

第一條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ金貨幣、金地金、金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ヲ輸出スルコトヲ得ズ(三)(六)

金貨幣ハ之ヲ鑄潰シ又ハ毀傷スルコトヲ得ズ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケ鑄潰スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(七)

第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ金貨幣、金地金、金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ヲ輸出スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ(四)

第二條 商取引上ノ必要其ノ他ノ實需ニ基クコトナク邦貨ノ爲替相場ノ變動又ハ差異ニ依リ利益ヲ得ルコトヲ目的トシテ

外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件

外國通貨、外國爲替(本邦ヨリ外國ニ仕向ケ又ハ外國ヨリ本邦ニ仕向ケタル爲替手形、小切手、支拂指圖書、電信爲替及郵便爲替ヲ謂フ以下同ジ)又ハ外國ヨリ外國ニ仕向ケタル圓爲替ノ賣買ヲ爲スコトヲ得ズ(四)(十)

第三條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スコトヲ得ズ
一 邦貨ヲ對價トスル外國通貨又ハ外國爲替ノ買入(四)(十)
二 邦貨ヲ對價トスル外國爲替ノ賣却ニシテ外國爲替銀行ニ非ザル者ヲ相手方トスルモノ又ハ買爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ(四)

三 外國通貨ヲ對價トスル外國爲替タル圓爲替ノ賣却(四)(六)

四 外國通貨ヲ對價トスル外國爲替タル圓爲替ノ買入ニシテ賣爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ(六)

五 通貨、外國通貨、小切手又ハ手形ノ送付又ハ携帶其ノ他外國ニ對スル送金ニシテ第一條及本條ノ他ノ各號ニ包含スル方法ニ依ラザルモノ

六 外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地内ニ於テ爲ス支拂

第三條ノ二 外國ニ旅行セントスル者通貨、外國通貨、送金爲替又ハ信用狀(旅行小切手ヲ含ム以下同ジ)ヲ外國ニ携帶スルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ出發ニ際シ乗船港所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ(八)(九)

第三條ノ三 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦銀行券ノ内百圓券ヲ外國ニ送付シ又ハ携帶スルコトヲ得ズ(八)

第四條 左ニ掲グル場合ニハ第三條ノ規定ニ拘ラズ第三條ノ取引又ハ行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ但シ第六號又ハ第十號ニ掲グル場合ヲ除クノ外通貨又ハ外國通貨ノ外國ヘノ送付又ハ携帶ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(四)(八)(九)(十)

一 本邦ヘノ貨物(證券ヲ除ク以下同ジ)本令ニ於テ證券トハ本邦又ハ外國ノ公債、社債、株式又ハ公債社債ノ利札ヲ謂フノ輸入ノ爲必要ナルトキ(四)(十)

二 再保險又ハ海上保險契約ニ基ク保險金ノ支拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ(六)

三 本邦内ニ於テ支拂ハルル公債、社債若ハ銀行預金ノ利子又ハ金錢信託ノ利益ヲ外國ニ住所ヲ有スル權利者ニ送ル爲必要ナルトキ(五)(六)

四 契約上ノ義務トシテ外國ニ於テ六箇月内ニ爲スベキ公債又ハ社債ノ元利拂基金交付ノ爲必要ナルトキ

五 外國ニ於テ特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願、請求其ノ他ノ手續ヲ爲スニ必要ナル費用ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)

六 外國ニ旅行セントスル者其ノ旅費ニ充ツル爲其ノ取得シタル信用狀(第十一條第四號ノ規定ニ依リ取得シタルモノヲ除ク)ノ金額ト通ジ五百圓相當額以下ノ通貨、外國通貨又ハ送金爲替ヲ携帶スル爲必要ナルトキ(五)(九)(十)

七 外國ニ旅行シ又ハ滞在スル者ニ對シ一箇年内ノ所要ニ充ツベキ旅費、俸給、給料、手當、學費其ノ他之ニ類スル費用トシテ其ノ取得シタル信用狀ノ金額並該旅行者又ハ滞在者ノ出發ニ際シ携帶シタル通貨、外國通貨、送金爲替及信用狀ノ金額ト通ジ五百圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ又ハ本邦ニ滞在スル者外國ニ在ル家族ニ對シ一箇年内ノ所要ニ充ツベキ生活費五百圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)(六)(九)

八 主務大臣ノ指定スル移民ガ其ノ移住定著ニ必要ナル費用ヲ送金スル爲又ハ移植民事業ヲ行フ會社其ノ他ノ法人ガ該移民ノ委託ヲ受ケ其ノ移住定著ニ必要ナル費用ヲ送金スル爲必要ナルトキ

九 本邦ニ於テ發行シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルコトキ(三)(十)

十 官廳ノ業務トシテ爲ストキ又ハ官廳ノ必要ニ基キテ爲ストキ(十)

第五條 削除(十)

第六條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外貨證券(本邦又ハ外國ノ公債、社債、株式又ハ公債社債ノ利札ニシテ外國通貨ヲ以テ表示スルモノヲ謂ヒ登錄シタル公債、社債又ハ株式ニシテ外國通貨ヲ以テ表示スルモノハ之ヲ外貨證券ト看做ス以下同ジ)ヲ有價ニテ取得スルコトヲ得ズ(四)

昭和七年七月一日ニ本邦内ニ在リタル外貨證券、昭和七年大藏省令第十二號第三條第一項若ハ本令第十二條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ輸入シタル外貨證券又ハ本令第十二條第一項第一號、第三號若ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ輸入シタル外貨證券ヲ本邦内ニ於テ取得スル場合並外國人ガ外國ニ於テ有スル資金ヲ以テ外貨證券ヲ取得スル場合ニハ前項ノ規定ヲ適用セズ朝鮮、臺灣又ハ樺太ニ於テ右ニ掲グル規定ニ相當スル資本逃防止法又ハ外國爲替管理法ニ

基ク命令ノ規定ニ依リ輸入シタル外貨證券ヲ本邦内ニ於テ取得スル場合亦同ジ(四)

第六條ノ二 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國ニ在ル外國ノ外貨證券ヲ處分スルコトヲ得ズ但シ第十六條第一項ノ規定ニ依リ支拂期日到来後ニ賣却スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

前項ノ規定ハ外國人ニ之ヲ適用セズ(六)

第七條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ邦貨ヲ對價トシテ外國通貨ヲ以テ表示スル債權(外國爲替及外貨證券タルモノヲ除ク)ヲ讓受クルコトヲ得ズ

第八條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テハ何人ノ計算ニ於テスルヲ問ハズ外國通貨ヲ以テ表示スル債權又ハ債務ヲ取得スベキ預金又ハ消費貸借ノ契約ヲ爲スコトヲ得ズ

第九條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テハ外國通貨ヲ以テ表示スル債權又ハ債務ヲ取得スベキ信託又ハ保險(再保險及海上保險ヲ除ク以下同ジ)ノ契約ヲ爲スコトヲ得ズ

第十條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國通貨ヲ以テ表示スル地方債若ハ社債ヲ發行シ又ハ本邦内ニ在ル財産ヲ擔保トシテ外國ニ於テ外國通貨ヲ以テ表示スル借入金若ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ヨリノ借入金ヲ爲スコトヲ得ズ(四)(六)(十)

第十條ノ二 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國居住者ノ債務ニ付擔保ヲ供スルコトヲ得ズ但シ第六條ノ二ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ外國ニ在ル外貨證券ヲ擔保ニ供スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

前項ノ規定ハ外國人ガ外國ニ於テ所有スル財産ヲ擔保ニ供スル場合ニハ之ヲ適用セズ(六)

第十一條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本令施行地内ニ於テハ信用狀ヲ取得スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(五)

一 本邦ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナルトキ(四)(十)

二 再保險又ハ海上保險契約ニ基ク保險金ノ支拂ヲ爲ス爲必要ナルトキ(四)(六)(十)

三 外國ニ旅行スル者ノ旅費ニ充ツル爲該旅行者ノ携帶スル通貨、外國通貨及送金爲替ノ金額ト通ジ五百圓相當額以下ノ信用狀ヲ取得スルトキ(四)(五)(六)(九)(十)

四 官廳ヨリ支給ヲ受ケタル旅費其ノ他ノ給與ヲ携帶又ハ送付スル爲信用狀ヲ取得スルトキ(四)(六)(十)

五 外國ニ旅行シ又ハ滞在スル者ニ對シ一箇年内ノ所要ニ充ツベキ旅費、俸給、給料、手當、學費其ノ他ニ類スル費用トシテ第三條ニ掲グル取引又ハ行爲ノ目的物ノ金額並該旅行者又ハ滞在者ノ出發ニ際シ携帶シタル通貨、外國通貨、送金爲替及信用狀ノ金額ト通ジ五百圓相當額以下ヲ送ル爲必要ナルトキ(四)(五)(六)(九)(十)

第十二條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ證券ヲ輸入シ又ハ輸出スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)

一 本邦内ニ支拂地ヲ有スル證券ノ支拂ヲ受クル爲支拂期日前三箇月内又ハ支拂期日以後ニ輸入スルトキ(四)

二 株主、取締役、公債所有者又ハ社債權者ガ内外ノ法令又ハ定款ノ規定ニ基キ義務トシテ又ハ權利ノ行使若ハ保全ノ爲提出スベキ株式、公債又ハ社債ヲ當該會社、官公署又ハ其ノ財務代理人ニ送付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

三 前號ニ掲グル株式、公債又ハ社債ノ提出ニ伴ヒ當該會社、官公署又ハ其ノ財務代理人ヨリ株式、公債又ハ社債ヲ返付又ハ交付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

四 株式引受人又ハ公債若ハ社債ノ應募者ニ對シ之ニ交付スベキ株式又ハ公債若ハ社債ヲ送付スル爲輸出シ又ハ輸入スルトキ(四)

證券ヲ輸入シ又ハ輸出シタル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ二週間内ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ外國ニ旅行セントスル者ハ出發前報告ヲ爲スコトヲ要ス(四)

第十二條ノ二 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦銀行券ヲ輸入スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(九)

一 關東州、滿洲國又ハ中華民國ヨリノ旅行者ガ金額二百圓以下ヲ携帶輸入スルトキ(九)(十)

二 官廳ノ必要ニ基キテ輸入スルトキ(九)

第十二條ノ三 本邦銀行券又ハ外國通貨ヲ輸入スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ携帶輸入ノ場合ハ本令施行地ニ到着ノ際到着港所管稅關ヲ經テ其ノ他ノ場合ハ輸入後二週間内ニ輸入地所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ(九)

第十三條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ貨物ノ輸出ヲ爲スコトヲ

得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 見本トシテ輸出スルトキ(四)(十)
- 二 慰問又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品ヲ輸出スルトキ(十)
- 三 官廳ノ必要ニ基キテ輸出スルトキ(四)
- 四 價額五十圓以下ノ物ヲ輸出スルトキ(十)
- 五 手荷物、引越荷物又ハ船用品(漁業用品ヲ含ム以下同ジ)ヲ輸出スルトキ(五)

外國ヨリ仕向ケラレタル信用狀ニ基キ本邦内ノ銀行ニ宛テタル爲替手形ヲ振出シ之ヲ賣却シタルトキ又ハ本邦内ノ銀行ニ船積書類等ヲ提供シ代金ヲ受領シタルトキハ外國爲替ヲ取組ミタルモノト看做ス(四)

第十三條ノ二 價額ノ全部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ貨物ヲ輸出スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ左ニ掲グル物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(四)(五)(十)

- 一 慰問又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品(四)(十)
- 二 官廳ノ輸出スル物(四)
- 三 價額十圓以下ノ物(四)(十)
- 四 手荷物、引越荷物又ハ船用品(四)

第十三條ノ三 價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出スル者ハ其ノ爲替取組ニ關シ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ前條各號ニ掲グル物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(五)(十)

前項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替取組金額ヲ變更セザリシトキハ別ニ定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間内ニ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附シ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ(五)

第十三條ノ四 前條第一項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替ヲ取組マズ又ハ爲替取組金額ヲ變更シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間内ニ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ爲替取組金額ヲ變更シタル場合ニ在リテハ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附スルコトヲ要ス(五)

價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出シタル者其ノ取組ミタル爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ遲滞ナク大藏大臣ニ報告スベシ(五)(十)

第十四條 價額ノ全部若ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ貨物若ハ證券ヲ輸出シタル者又ハ價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組ミ貨物若ハ證券ヲ輸出シタル後其ノ取組ミタル爲替ノ償還若ハ買戻ヲ爲シタル者其ノ他該貨物若ハ證券ノ代金ヲ外國ヨリ受領スベキ者ハ其ノ代金ヨリ本邦ヘノ輸入貨物ノ代金ニ充當シタルモノヲ除キ該貨物若ハ證券ノ仕向地ニ到着後又ハ爲替ノ償還若ハ買戻後三箇月内ニ仕向地ヨリ銀行ヲ經由シ又ハ外國爲替タル郵便爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(十)

前項ノ規定ニ依ル代金ノ充當及回收狀況ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月分ヲ翌月十五日迄ニ貨物ニ關スルモノハ該貨物ノ輸出地所管税關ヲ經テ、證券ニ關スルモノハ直接ニ大藏大臣ニ報告スベシ(四)(十)

第十五條 本邦内ニ於テ所有スル外貨證券ニシテ支拂期日到来シタルモノハ其ノ期日後二箇月内ニ本邦内ニ於テ之ヲ賣却シ若ハ取立依頼ヲ爲シ又ハ本邦内ニ於テ之ガ支拂ヲ受クベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(十)

第十六條 外國ニ於テ所有スル外貨證券又ハ外國ニ於テ支拂ヲ受クル外貨證券ノ利金若ハ配當金ニシテ支拂期日到来シタルモノハ其ノ期日後二箇月内ニ之ガ支拂ヲ受ケ又ハ之ヲ賣却スベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(十)

外國ニ於テ所有スル外貨證券ヲ賣却シ若ハ之ガ支拂ヲ受ケ又ハ外貨證券ノ利金若ハ配當金ヲ外國ニ於テ支拂ヲ受ケ若ハ之ヲ受取ル權利ヲ讓渡シタルトキハ其ノ代り金ハ其ノ外貨證券又ハ外貨證券ノ利金若ハ配當金ニ付外國ニ於テ要シタル費用トシテ支拂ヒタルモノヲ除キ二箇月内ニ賣却シタル地、支拂ヲ受ケタル地又ハ權利ヲ讓渡シタル地ヨリ銀行ヲ經由シ又ハ外國爲替タル郵便爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベシ但シ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(十)

第十六條ノ二 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國ニ在ル不動産、鑛業權、森林伐採權若ハ工業所有權又ハ外國ノ國籍ヲ有スル船舶ヲ取得スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

- 二 取得スベキ財産ノ代金ヲ送金シ又ハ之ガ支拂ヲ爲ス爲第三條又ハ第十一條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルトキ(六)
 - 三 礦業權又ハ工業所有權ノ設定ヲ受ケタルトキ(六)
 - 四 相続又ハ遺贈ニ因リ取得スルトキ(六)
 - 五 官廳ノ取得スルトキ(六)
- 前項ノ規定ハ外國人ガ無償ニテ又ハ外國ニ於テ所有スル財産ヲ以テ前項ニ掲グル財産ヲ取得スル場合ニハ之ヲ適用セズ(六)

第十六條ノ三 大藏大臣ノ許可ヲ受ケルニ非ザレバ事業、營業若ハ出資ヲ讓受ケ、出資ヲ爲シ又ハ本邦内ニ在ル財産ヲ取得スル爲外國ニ在ル財産ヲ處分スルコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

- 一 外國ニ於ケル事業、營業若ハ出資ヲ讓受ケ又ハ外國ニ於テ出資ヲ爲ス爲一箇年ヲ通ジ價額五萬圓相當額以下ノ財産ヲ處分スルトキ(六)

二 第六條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ外貨證券ヲ取得スルトキ(六)

三 第六條ノ二ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ外貨證券ヲ處分スルトキ(六)

前項ノ規定ハ外國人ガ外國ニ於テ所有スル財産ヲ處分スル場合ニハ之ヲ適用セズ(六)

第十七條 昭和十一年十二月一日以後既存又ハ新設ノ店舗ニ於テ外國爲替業務ヲ營マントスル銀行ハ大藏大臣ノ許可ヲ受ケクベシ(四)

昭和十一年十一月三十日迄ニ外國爲替業務ヲ營ム旨ノ届出ヲ爲シタル銀行又ハ前項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル銀行ヲ外國爲替銀行ト謂ヒ其ノ外國爲替業務ヲ營ム店舗ハ大藏大臣之ヲ告示ス(四)

外國爲替銀行其ノ全部又ハ二部ノ店舗ニ於ケル外國爲替業務ヲ廢止セントスルトキ又ハ其ノ外國爲替業務ヲ營ム店舗ノ名稱若ハ位置ヲ變更セントスルトキハ豫メ大藏大臣ニ届出ツベシ此ノ場合大藏大臣ハ之ヲ告示ス(四)

第十八條 外國爲替銀行ハ第三條、第六條、第七條及第十二條ノ規定ニ拘ラス左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受ケルコトヲ要セズ(二)

- 一 顧客(銀行ヲ含ム)ノ依頼ニ應ジ外國通貨又ハ外國爲替(外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣買

ヲ爲スコト

二 前號ノ規定ニ依ル外國通貨又ハ外國爲替ノ賣買ニ伴ヒ必要ナル範圍ニ於テ資金調整ノ爲ニ外國爲替(外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣買ヲ爲シ又ハ外國ニ對スル送金ヲ爲スコト

三 外國ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル取立爲替ノ取立代リ金ヲ外國ニ送金スルコト(四)

四 外國ヨリ本令施行地ニ仕向ケタル送金爲替ノ支拂ヲ爲スコト(二)(四)

五 外貨證券ノ支拂ヲ受ケル爲(顧客ノ取立依頼ニ基クモノヲ含ム)支拂期日前三箇月内又ハ支拂期日以後ニ之ヲ輸出スルコト(四)

第十四條ノ規定ハ外國爲替銀行ガ外貨證券ヲ輸出スル場合ニハ之ヲ適用セズ(四)

第六條ノ二、第十條ノ二、第十五條、第十六條、第二十四條ノ二及第二十四條ノ三ノ規定ハ外國爲替銀行ニハ之ヲ適用セズ(六)

セズ(六)

第十八條ノ二 外國爲替銀行ハ顧客(銀行ヲ含ム)ガ第三條又ハ第十一條ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スニ付本令其ノ他外國爲替管理法ニ基ク命令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルコト又ハ許可ヲ受ケルノ要ナキコトヲ確認スルニ非ザレバ其ノ取引又ハ行爲ノ相手方トナルコトヲ得ズ(五)(十)

第十八條ノ三 大藏大臣ハ必要ト認ムルトキハ事項及人ヲ指定シテ本令ニ定ムル取引又ハ行爲ノ制限ヲ免除スルコトヲ得(六)

第十九條 外國爲替銀行ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月ニ於ケル外國爲替(外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣買、取立爲替ノ取扱、送金爲替ノ支拂、信用狀ノ發行等ニ關スル明細書ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ(四)(十)

シ(四)(十)

第二十條 外國爲替銀行ハ別ニ定ムル所ニ依リ毎日ノ外國爲替(外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣買高及賣持又ハ買持ノ高等ヲ三日以内ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ外國ニ在ル店舗ノ分ニ付テハ別ニ定ムル所ニ依リ旬毎ニ通計シ三日以内ニ本店又ハ東京所在店舗ヨリ大藏大臣ニ報告スルヲ以テ足ル(四)

第二十條ノ二 業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲ス者(銀行ヲ除ク)ハ昭和十一年十二月三十一日迄ニ其ノ業務ヲ營ム店舗ヲ大

藏大臣ニ届出ツベシ(四)

昭和十一年十二月一日以後業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲サントスル者ハ豫メ其ノ業務ヲ營ムベキ店舗ヲ大藏大臣ニ届出ツベシ(四)

前二項ノ規定ニ依リ業トシテ外國通貨ノ賣買ヲ爲ス旨ノ届出ヲ爲シタル者ヲ兩替商ト謂ヒ其ノ業務ヲ營ム店舗ノ變更並廢止ハ豫メ之ヲ大藏大臣ニ届出ツベシ(四)

第二十條ノ三 兩替商ハ第三條及第七條ノ規定ニ拘ラズ其ノ業務上外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ買入ヲ爲スニ付大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セス(四)(十)

第二十條ノ四 兩替商ハ相手方ガ外國通貨又ハ外貨旅行小切手ヲ買入ルルニ付本令其ノ他外國爲替管理法ニ基ク命令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルコト又ハ許可ヲ受クルノ要ナキコトヲ確認スルニ非ザレバ之ガ賣却ヲ爲スコトヲ得ズ(八)(十)

第二十一條 證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ヲ主タル業トスル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月ニ於ケル外貨證券ノ賣買又ハ其ノ媒介ニ關スル明細書ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ

第二十二條 削除(十)

第二十三條 本令施行後本邦内又ハ外國ニ於テ左ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲シタル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月分ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ報告スベシ但シ各號ノ取引又ハ行爲毎ニ其ノ目的物ノ金額通ジテ千圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 外國通貨ノ取得又ハ處分
- 二 外國爲替ノ取得又ハ處分
- 三 前各號ニ包含スル方法ニ依ラザル外國ニ對スル送金
- 四 外貨證券ノ取得又ハ處分
- 五 信用狀ノ發行又ハ取得
- 六 外國通貨ヲ以テ表示スル債權(外國爲替及外貨證券タルモノヲ除ク)又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ對スル債權ノ讓受(四)(六)

七 外國通貨ヲ以テ表示スル預ケ金又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ヘノ預ケ金ノ預入又ハ引出(六)

八 外國通貨ヲ以テ表示スル貸付金又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ヘノ貸付金ノ貸付又ハ回收(六)

九 外國通貨ヲ以テ表示スル信託ノ委託又ハ受託

十 外國通貨ヲ以テ表示スル保險ノ契約ノ締結

十一 外國通貨ヲ以テ表示スル地方債又ハ社債ノ發行又ハ償還(四)

十二 外國通貨ヲ以テ表示スル預リ金又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ヨリノ預リ金ノ受入又ハ拂戻(六)

十三 外國通貨ヲ以テ表示スル借入金又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ヨリノ借入金ヲ借入又ハ返済(六)

十四 外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地内ニ於テ爲ス支拂又ハ之ガ受領(八)

外國ニ旅行セントスル者ハ前項ノ期限ニ拘ラズ出發前報告ヲ爲スベシ

第二十四條 前條ノ規定ハ第一項第二號ヲ除クノ外外國人ガ外國ニ於テ爲シタル取引又ハ行爲ニ付之ヲ適用セズ

第二十四條ノ二 本令施行地内ニ於テ外國居住者ト交互計算勘定其ノ他ノ相殺勘定ヲ有スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ各月ニ於ケル其ノ内容ヲ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ報告スベシ(六)

第二十四條ノ三 外國ニ於テ事業又ハ營業ヲ爲ス者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ事業又ハ營業ニ關シ毎年一月ヨリ六月迄及七月ヨリ十二月迄ノ各期間ニ外國ニ於テ生ジタル收入支出及本邦トノ間ノ送金其ノ他資金移動ノ狀況並各期末ニ於テ外國ニ有スル資産負債ノ内容ヲ大藏大臣ニ報告スベシ(六)

前項ノ規定ニ依リ大藏大臣ニ提出スベキ報告書ハ各期間經過後一箇月内ニ之ヲ當該地ヨリ發送シ本店若ハ之ニ準ズルモノ又ハ東京所在店舗ニ於テ其ノ接受後遲滞ナク提出スベシ(六)

第二十四條ノ四 外國ニ財産(外貨證券、預ケ金、貸付金及信託ノ受益權ヲ除ク)ヲ有スル者ハ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ財産ニ關シ毎年一月ヨリ六月迄及七月ヨリ十二月迄ノ各期間ニ於ケル増減ノ内容及各期末ニ於ケル現在高ヲ大藏大臣ニ報告スベシ但シ該財産ノ期末現在高通ジテ一萬圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

前項ノ規定ハ官廳又ハ外國ニ於テ事業若ハ營業ヲ爲ス者ニ之ヲ適用セズ(六)

前條第二項ノ規定ハ第一項ノ場合ニ之ヲ準用ス(六)

第二十五條 第十九條、第二十一條及第二十三條ノ規定ニ依リ外國ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付大藏大臣ニ提出スベキ明細書又ハ報告書ハ翌月十五日迄ニ之ヲ當該地ヨリ發送シ本店若ハ之ニ準ズルモノ又ハ東京所在店舗ニ於テ其ノ接受後遲滞ナク提出スベシ

第二十六條 外國通貨、外國爲替若ハ外貨證券ヲ有スル者、外國通貨ヲ以テ表示スル預金、消費貸借、信託若ハ保險ノ契約ヲ爲シ居ル者又ハ外國居住者ト邦貨ヲ以テ表示スル預金若ハ消費貸借ノ契約ヲ爲シ居ル者本令施行地内ニ住所ヲ有スルニ至リタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ届出ツベシ但シ其ノ金額千圓相當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(四)(六)

前項ノ規定ハ外國爲替以外ノモノニ付テハ外國人ニ付之ヲ適用セズ(四)

第二十七條 本令ニ依リ一定ノ期間内ニ明細書又ハ報告書ヲ提出スベキ義務ヲ負フ者變災其ノ他ノ已ムヲ得ザル事故ニ由リ其ノ期間内ニ提出スルコト能ハザルトキハ其ノ事故止ミタルトキ其ノ事由ヲ具シテ遲滞ナク提出スベシ

第二十八條 大藏大臣ハ必要ト認ムルトキハ事項及人ヲ指定シテ本令ニ定ムルモノノ外報告ヲ徵シ又ハ本令ニ定ムル報告ヲ免除シ若ハ報告ノ期限ヲ延長スルコトヲ得(四)(六)

第二十九條 大藏大臣ハ必要ト認ムルトキハ官吏ヲシテ何人ニ對シテモ外國爲替管理法第一條ノ禁止若ハ制限又ハ同法第四條ノ處分命令ニ關シ必要ナル事項ニ付其ノ帳簿其ノ他ノ檢査ヲ爲サシムルコトヲ得(六)

第三十條 大藏大臣ハ左ニ掲グル財産ヲ有スル者ニ對シ本令ニ定ムルモノノ外之ヲ日本銀行其ノ他大藏大臣ノ指定スル者ニ賣却シ其ノ他之ニ關シ必要ナル處分ヲ爲スベキコトヲ命ジ又ハ其ノ處分ノ禁止若ハ制限ヲ爲スコトヲ得(六)

- 一 外國通貨又ハ外國爲替(六)(十)
- 二 外國通貨ヲ以テ表示スル證券若ハ債權又ハ邦貨ヲ以テ表示スル外國居住者ニ對スル債權(六)
- 三 外國ニ在ル財産ニシテ前二號ニ掲ゲザルモノ(六)

第三十一條 本令ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ許可ヲ受クル場合及大藏大臣ニ報告スベキ場合ノ手續ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

附則

第三十二條 本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三十三條 本令ノ規定ニ依リ各月分ニ付提出スベキ明細書又ハ報告書ハ昭和八年四月分ヨリ之ヲ提出スベシ

第三十四條 昭和八年三月以前ノ各月分ニ付昭和七年大藏省令第十二號第七條、第八條、第九條第二項又ハ第十條第二項ノ規定ニ依リ明細書又ハ報告書ヲ提出セザリシ者ニ付テハ仍同令ヲ適用ス昭和七年大藏省令第十二號第三條第三項ノ規定ニ依リ報告書ヲ提出セザリシ者ニ付亦同ジ

第三十五條 削除(十)

第三十六條 昭和六年大藏省令第三十八號又ハ昭和七年大藏省令第十二號ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ當該取引又ハ行爲ニ付本令ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三十七條 昭和六年大藏省令第三十六號及昭和六年大藏省令第三十八號ハ之ヲ廢止ス但シ本令施行前同令ノ罰則ヲ適用スベカリシ行爲ニ付テハ仍同令ニ依ル

附則(昭和八年五月十八日大藏省令第十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(一)

附則(昭和八年八月八日大藏省令第十九號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(二)

附則(昭和八年九月二十八日大藏省令第二十六號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(三)

附則(昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十八號)

本令ハ昭和十一年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス(四)

附則(昭和十二年七月七日大藏省令第二十一號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第四條第六號、同條第七號、同條第八號、第十一條及第十三條ノ改正規定ハ昭和十二年七月十五日ヨリ、第十三條ノ二、第十三條ノ三及第十三條ノ四ノ改正規定ハ昭和十二年七月二十五日ヨリ之ヲ施行ス(五)

從前ノ第四條第六號ノ規定ハ前項但書ノ規定ニ拘ラズ本令公布ノ日ヨリ其ノ效力ヲ失フ(五)

附則(昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第四條第二號、同條第七號、同條第八號、第十一條第四號及同條第六號ノ改正規定ハ昭和十二年十二月十八日ヨリ、第十六條ノ二及第十六條ノ三ノ改正規定ハ昭和十三年一月一日ヨリ之ヲ施行ス(六)
第二十四條ノ二ノ改正規定ニ依リ提出スベキ報告書ハ昭和十三年一月分ヨリ、第二十四條ノ三及第二十四條ノ四ノ改正規定ニ依リ提出スベキ報告書ハ昭和十二年七月ヨリ十二月迄ノ期間ノ分ヨリ之ヲ提出スベシ(六)

附 則(昭和十三年六月四日大藏省令第三十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(七)

附 則(昭和十三年十月八日大藏省令第六十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第三條ノ二及第三條ノ三ノ改正規定ハ昭和十三年十月十五日ヨリ之ヲ施行ス(八)

附 則(昭和十四年六月二十三日大藏省令第二十七號)

本令ハ昭和十四年七月一日ヨリ之ヲ施行ス(九)

附 則(昭和十五年十一月一日大藏省令第七十五號)

本令ハ昭和十五年十一月八日ヨリ之ヲ施行ス(十)

本令施行ノ際價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ輸出濟ノ貨物又ハ證券ニ關シテハ從前ノ第十四條第一項ノ規定ニ、本邦内ニ於テ所有スル外貨證券ニシテ支拂期日到来濟ノモノニ關シテハ從前ノ第十五條ノ規定ニ、外國ニ於テ所有スル外貨證券又ハ外國ニ於テ支拂ヲ受クル外貨證券ノ利金若ハ配當金ニシテ支拂期日到来濟ノモノニ關シテハ從前ノ第十六條第一項ノ規定ニ、外國ニ於テ所有スル外貨證券ニシテ賣却濟若ハ支拂受領濟ノモノ又ハ外貨證券ノ利金若ハ配當金ニシテ外國ニ於テ支拂受領濟若ハ之ヲ受取ル權利ヲ讓渡濟ノモノニ關シテハ從前ノ第十六條第二項ノ規定ニ依ル但シ價額ノ一部ニ付外國爲替ヲ取組ミ輸出濟ノ貨物又ハ證券ニ關シ其ノ取組ミタル爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(十)

昭和十五年十月三十一日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(十)

●外國爲替管理法ニ關スル施行手續

(昭和八年四月二十六日大藏省令第八號)

- (一) 昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十九號
- (二) 昭和十二年七月七日大藏省令第二十二號
- (三) 昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十四號
- (四) 昭和十三年六月四日大藏省令第三十四號
- (五) 昭和十三年十月八日大藏省令第六十三號
- (六) 昭和十四年六月二十三日大藏省令第二十八號
- (七) 昭和十五年十一月一日大藏省令第七十六號

改正沿革

第一條 昭和八年大藏省令第七號外國爲替管理法ニ基テ命令ノ件(以下單ニ命令ト稱ス)ノ規定ニ依リ大藏大臣ノ許可ヲ受ケントスル者ハ本令ノ規定ニ依リ正副二通ノ許可申請書ヲ作成シ最寄日本銀行(本店及各支店ヲ謂フ以下同ジ)ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ但シ別段ノ規定アルトキハ此ノ限ニ在ラズ(七)

前項ノ手續ニ依リ許可ヲ受クルコト業務上其ノ他ノ事由ニ依リ著シク支障アリト認ムル場合ハ大藏大臣ハ特別ノ手續ヲ定ムルコトアルベシ(五)(七)

第二條 命令第一條第一項ノ規定ニ依ル金貨幣、金地金ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(四)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 輸出セントスル金貨幣又ハ金地金ノ種類、數量及價格
- 三 荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 四 輸出セントスル物ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

- 五 輸送ノ方法、積出港、仕向港及積載船名、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出郵便局名
- 六 輸出ノ豫定年月日、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出ノ豫定年月日
- 七 輸出ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

第三條 命令第一條第一項ノ規定ニ依ル金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載シ輸出地所管稅關ヲ經テ之ヲ大藏大臣ニ提出スベシ(一)(四)(七)

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

二 輸出セントスル金ノ合金又ハ金ヲ主タル材料トスル物ノ種類、數量、價額及金ノ含有量

三 前條第三號乃至第八號ニ記載スル事項

外國ニ旅行セントスル者ノ携帶スル手廻品及身邊裝飾品ハ前項ノ手續ニ依ラズ乗船前現品ヲ當該稅關官吏ニ呈示シテ其ノ許可ヲ受クルコトヲ得

第三條ノ二 命令第一條第二項ノ規定ニ依ル金貨幣ノ鑄潰ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(四)

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(四)

二 金貨幣ノ種類及數量(四)

三 鑄潰ヲ爲ス者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(四)

四 金貨幣ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(四)

五 鑄潰シタルモノノ處分先(四)

六 其ノ他參考トナルベキ事項(四)

第四條 命令第三條第一號ノ規定ニ依ル外國通貨ノ買入ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

二 外國通貨ノ種類、金額及所在地

三 賣渡人ノ住所、職業及氏名又ハ商號

四 買入ノ豫定期

五 買入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由

六 其ノ他參考トナルベキ事項

第五條 命令第三條第一號又ハ同條第二號ノ規定ニ依ル外國爲替ノ買入又ハ賣却ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

二 爲替ノ種類及金額

三 爲替ノ受取人ノ住所、職業及氏名又ハ商號

四 爲替ノ支拂地、支拂期日並支拂人ノ住所、職業及氏名又ハ商號

五 現物又ハ豫約ノ別及豫約ニ在リテハ受渡期

六 取引ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號

七 買入又ハ賣却ノ豫定期

八 買入又ハ賣却ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由

九 其ノ他參考トナルベキ事項

第六條 削除(七)

第七條 命令第三條第三號又ハ同條第四號ノ規定ニ依ル圓爲替ノ買入又ハ賣却ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

二 爲替ノ種類、金額及對價トシテ支拂ヒ又ハ受取ルベキ外國通貨ノ種類(一)

三 第五條第三號乃至第九號ニ記載スル事項

第八條 命令第三條第五號ノ規定ニ依ル外國ニ對スル送金ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)

一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號

- 二 送金ノ方法
- 三 送金額
- 四 受取人アル場合ニハ其ノ住所、職業及氏名又ハ商號。
- 五 他人ニ託スル場合ニハ其ノ取扱者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 送金ノ豫定期
- 七 送金ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

第八條ノ二 命令第三條ノ三ノ規定ニ依ル銀行券ノ送付又ハ携帯ニ關スル許可申請書ニハ前條ノ規定ニ準ジ適宜必要ナル事項ヲ記載スベシ(五)

外國ニ旅行セントスル者ハ乗船前項ノ規定ニ依ル許可申請書一通ヲ乗船港所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スルコトヲ得(五)

第九條 命令第三條第六號ノ規定ニ依ル外國ニ於テ爲シタル委託ニ基キ本令施行地内ニ於テ爲ス支拂ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 委託者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 三 支拂金額
- 四 支拂委託ノ方法
- 五 支拂ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 支拂ノ豫定期
- 七 立替支拂ニ在リテハ其ノ代リ金回收ノ方法及豫定期(一)
- 八 支拂人ト支拂委託者トノ關係及支拂ヲ委託セラレ之ヲ引受ケタル理由

九 其ノ他參考トナルベキ事項

第十條 命令第六條又ハ第六條ノ二ノ規定ニ依ル外貨證券ノ有價取得又ハ處分ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(四)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 外貨證券ノ名稱、金額、數量及所在地(三)
- 三 對價タル通貨等ノ種類及豫定期
- 四 外貨證券ノ受渡又ハ擔保差入等ノ地(三)
- 五 取引ノ相手方又ハ媒介人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 取得、賣却又ハ擔保差入等ノ豫定期(三)
- 七 取得、賣却又ハ擔保差入等ヲ必要トスル理由(三)
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

第十一條 命令第七條ノ規定ニ依ル外國通貨ヲ以テ表示スル債權ノ讓受ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 債權ノ種類及金額
- 三 債務者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 四 豫定期額
- 五 讓渡人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 讓受ノ豫定期
- 七 讓受ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

第十二條 命令第八條又ハ第九條ノ規定ニ依ル預金、消費貸借、信託又ハ保險ノ契約ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ

記載スベシ

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 預金殘高ノ最高限度又ハ消費貸借、信託若ハ保險ノ契約金額
- 三 契約ノ種類及豫定主要條件
- 四 他人ノ計算ニ於ケルモノニ在リテハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 五 契約ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 契約ノ豫定期
- 七 契約ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

前項ノ許可申請書ハ當事者雙方ヨリ提出スルモノトス但シ當事者ノ一方ガ本令施行地外ニ在ルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第十三條 命令第十條ノ規定ニ依ル地方債若ハ社債ノ發行又ハ借入金ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 二 地方債若ハ社債發行豫定額又ハ借入豫定金額及豫定主要條件(一)
- 三 擔保物ノ種類、數量及所在地
- 四 地方債若ハ社債ノ豫定發行地又ハ豫定借入地(一)
- 五 契約ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 地方債若ハ社債發行又ハ借入ノ豫定期(一)
- 七 地方債若ハ社債發行又ハ借入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由(一)
- 八 其ノ他參考トナルベキ事項

第十三條ノ二 命令第十條ノ二ノ規定ニ依ル擔保提供ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)

- 二 擔保提供ノ豫定期(三)
 - 三 擔保物ノ種類、數量及所在地(三)
 - 四 債務者タル外國居住者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 五 債權者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 六 債務ノ金額及主要條件(三)
 - 七 擔保提供ヲ必要トスル理由(三)
 - 八 其ノ他參考トナルベキ事項(三)
- 第十四條 命令第十一條ノ規定ニ依ル信用狀ノ取得ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ
- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 二 信用狀ノ種類、金額及主要條件
 - 三 信用狀ニ依ル手形振出人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 四 信用狀發行所ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 五 取得ノ豫定期
 - 六 取得ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
 - 七 旅行信用狀ニ在リテハ旅行ノ豫定計畫、同一ノ旅行ノ爲他ニ取得スル旅行信用狀アルトキハ其ノ金額及別ニ携帶又ハ送付スル旅費アルトキハ其ノ金額
 - 八 其ノ他參考トナルベキ事項
- 第十五條 命令第十二條第一項ノ規定ニ依ル證券ノ輸入又ハ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ
- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 二 證券ノ名稱、數量及所在地
 - 三 證券ヲ取得シタル原因及時期

- 四 證券ノ發送人及名宛人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 五 證券ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
- 六 輸送ノ方法、輸入ニ在リテハ郵便差出地又ハ輸入港及豫定積載船名、輸出ニ在リテハ差出郵便局名又ハ積出港及豫定積載船名

- 七 輸入又ハ輸出ノ豫定期、郵便ニ依リ輸出スルモノニ在リテハ差出ノ豫定期
- 八 證券ガ賣買ノ目的タルモノニ在リテハ其ノ代金決済ノ方法及豫定期(一)
- 九 輸入又ハ輸出ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由
- 十 其ノ他參考トナルベキ事項

第十六條 證券ヲ携帶輸入セントスル者ハ本令施行地ニ到着ノ際前條ノ規定ニ依ル輸入許可申請書正副二通ヲ到着港所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スルコトヲ得

第十六條ノ二 命令第十二條ノ二ノ規定ニ依ル本邦銀行券ノ輸入ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(六)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(六)
 - 二 銀行券ノ名稱、種類、數量及金額(六)
 - 三 銀行券ヲ取得シタル原因及時期(六)
 - 四 銀行券ノ發送人及名宛人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(六)
 - 五 銀行券ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(六)
 - 六 輸送ノ方法、積出港、輸入港及積載船名(六)
 - 七 輸入ノ豫定期(六)
 - 八 輸入ノ目的其ノ他之ヲ必要トスル事由(六)
 - 九 其ノ他參考トナルベキ事項(六)
- 前項ノ許可申請書ハ正副二通ヲ輸入地所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ(六)

第十七條 命令第十三條第一項ノ規定ニ依ル價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸出ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 二 輸出貨物ノ品名、數量、單價及價額(七)
 - 三 荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 四 貨物ガ他人ノ所有ニ屬スル場合ニハ其ノ所有者ノ住所、職業及氏名又ハ商號
 - 五 輸送ノ方法、積出港、積載船名、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出郵便局名
 - 六 貨物ノ代金ノ受領ノ経路、方法及時期(七)
 - 七 本邦内ニ在ル者ヨリ代金ヲ支拂ヲ受クル場合ニハ其ノ支拂人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(二)
 - 八 他人ガ外國ヨリ代金ヲ受領スル場合ニハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(二)
 - 九 輸出ノ豫定期、郵便ニ依ルモノニ在リテハ差出ノ豫定期、鐵道ニ依ルモノニ在リテハ託送ノ豫定期(二)(七)
 - 十 外國爲替ヲ取組マザル理由(二)
 - 十一 其ノ他參考トナルベキ事項(二)
- 前項ノ許可申請書ハ輸出地所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ但シ業務上其ノ他ノ事由ニ依リ著シク支障アル場合ハ最寄稅關ヲ經テ提出スルコトヲ得(三)(七)
- 第十八條 命令第十四條第一項但書ノ規定ニ依ル價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ輸出シタル貨物又ハ證券等ノ代金ノ不回收、回收期間延長又ハ特殊回收(仕向地外ヨリノ回收又ハ銀行經由若ハ外國爲替タル郵便爲替ニ依ラザル回收ヲ謂フ)ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)(七)
- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
 - 二 他人ガ輸出申告又ハ郵便差出ノ手續ヲ爲シタルトキハ其ノ者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
 - 三 荷受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)

- 四 輸出貨物ノ品名又ハ輸出證券ノ名稱、數量、單價、價額及送り狀金額(七)
 - 五 輸出ノ時期及輸送ノ方法(一)
 - 六 輸出貨物又ハ證券ノ仕向地及到着時期(一)
 - 七 不回收金額又ハ回收期間延長若ハ特殊回收ヲ必要トスル金額(一)(七)
 - 八 回收期間延長又ハ特殊回收ノ場合ニ在リテハ回收ノ見込時期及方法(一)(七)
 - 九 爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタル場合ニ在リテハ其ノ金額、時期及銀行名(七)
 - 十 不回收、回收期間延長又ハ特殊回收ヲ必要トスル理由(一)(七)
 - 十一 其ノ他參考トナルベキ事項(一)
- 前項ノ許可申請書ニシテ貨物ニ關スルモノニ付テハ前條第二項ノ規定ヲ準用ス(三)
- 第十八條ノ二 命令第十五條又ハ第十六條第一項ノ各但書ノ規定ニ依ル外貨證券等ノ賣却、取立依頼又ハ支拂金受領ノ期間延長ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
 - 二 外貨證券ノ名稱、數量及所在地(一)
 - 三 外貨證券、外貨證券ノ利金又ハ配當金ノ支拂期日及支拂金額(一)
 - 四 期間延長ヲ必要トスル金額(一)
 - 五 賣却、取立依頼又ハ支拂金受領ノ見込時期(一)
 - 六 期間延長ヲ必要トスル理由(一)
 - 七 其ノ他參考トナルベキ事項(一)
- 第十八條ノ三 命令第十六條第二項但書ノ規定ニ依ル外貨證券等ノ代り金ノ不回收、回收期間延長又ハ特殊回收(外貨證券等ノ賣却地、支拂受領地若ハ權利讓渡地外ヨリノ回收又ハ銀行經由若ハ外國爲替タル郵便爲替ニ依ラザル回收ヲ謂フ)ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)(七)

- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(一)
 - 二 外貨證券ノ名稱、數量及所在地(一)
 - 三 外貨證券、外貨證券ノ利金若ハ配當金ノ賣却又ハ支拂金受領ノ時期及金額(一)
 - 四 賣却先、支拂人又ハ讓受人ノ住所、職業及氏名又ハ商號並賣却地、支拂受領地又ハ讓渡地(一)(七)
 - 五 不回收金額又ハ回收期間延長若ハ特殊回收ヲ必要トスル金額(一)(七)
 - 六 回收期間延長又ハ特殊回收ノ場合ニ在リテハ回收ノ見込時期及方法(一)(七)
 - 七 不回收、回收期間延長又ハ特殊回收ヲ必要トスル理由(一)(七)
 - 八 其ノ他參考トナルベキ事項(一)
- 第十八條ノ四 命令第十六條ノ二ノ規定ニ依ル不動産等ノ取得ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)
- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 二 取得スル不動産等ノ種類、數量及所在地(三)
 - 三 取得ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 四 對價タル通貨等ノ種類、數量、價額及所在地(三)
 - 五 取得ノ豫定期(三)
 - 六 取得ヲ必要トスル理由(三)
 - 七 其ノ他參考トナルベキ事項(三)
- 第十八條ノ五 命令第十六條ノ三ノ規定ニ依ル財産ノ處分ニ關スル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(三)
- 一 申請者ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 二 出資先、事業、營業若ハ出資ノ讓受又ハ財産ノ取得ノ相手方ノ住所、職業及氏名又ハ商號(三)
 - 三 出資又ハ出資ノ讓受ノ場合ニハ出資額及出資先ノ事業又ハ營業ノ財産及損益ノ狀況(三)

- 四 事業又ハ營業ノ讓受ノ場合ニハ事業又ハ營業ノ所在地、種類、財産及損益ノ狀況(三)
- 五 財産ノ取得ノ場合ニハ財産ノ種類、數量、價格及所在地(三)
- 六 讓受又ハ取得ノ對價タル通貨等ノ種類、數量、價格及所在地(三)
- 七 處分スル財産ノ種類、數量、價額及所在地(三)
- 八 處分及出資、讓受又ハ取得ノ豫定時期(三)
- 九 處分及出資、讓受又ハ取得ヲ必要トスル理由(三)
- 十 其ノ他參考トナルベキ事項(三)

第十八條ノ六 命令第十七條第一項ノ規定ニ依リ外國爲替業務ヲ營マントスル場合ニ於ケル許可申請書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

載スベシ(一)

- 一 申請銀行ノ住所及商號(一)
- 二 外國爲替業務ヲ營マントスル店舗ノ名稱及所在地(一)
- 三 前號ノ店舗ニ於ケル外國爲替業務開始ノ時期(一)
- 四 外國爲替業務ヲ營ムコトヲ必要トスル理由(一)
- 五 其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ七 命令第十七條第三項ノ規定ニ依ル届出書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

- 一 届出銀行ノ住所及商號(一)
- 二 外國爲替業務ヲ廢止セントスル場合ニ在リテハ店舗ノ名稱及所在地、名稱又ハ位置ノ變更ノ場合ニ在リテハ新舊名稱又ハ新舊所在地(一)
- 三 廢止又ハ變更ノ時期(一)
- 四 廢止又ハ變更ヲ必要トスル理由(一)
- 五 其ノ他參考トナルベキ事項(一)

第十八條ノ八 命令第二十條ノ二第一項ノ規定ニ依ル届出書ニハ左記事項ヲ記載スベシ(一)

- 一 届出者ノ住所、氏名又ハ商號及他ノ職業ヲ併セ營ム者ニ在リテハ其ノ職業(一)
- 二 届出者法人ナルトキハ資本金、出資者氏名及出資金額(一)
- 三 業務ヲ營ム店舗ノ名稱及其ノ所在地(一)
- 四 業務ヲ開始シタル時期(一)
- 五 外國ニ本店、支店其ノ他ノ營業所又ハ取引店ヲ有スル者ニ在リテハ其ノ名稱及所在地(一)
- 六 其ノ他參考トナルベキ事項(一)

命令第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依ル届出書ノ記載ニ付テハ前項ノ規定ヲ、同條第三項ノ規定ニ依ル届出書ノ記載ニ付テハ前條ノ規定ヲ準用ス(一)

第十九條 法人ノ代表者、代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ外國ニ於テ爲ス取引又ハ行爲ニ付許可ヲ申請スル場合ニハ法人ノ本店、主タル事務所又ハ東京所在店舗ヨリ申請書ヲ提出スベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ取引又ハ行爲ヲ爲ス者ノ住所、職業及氏名又ハ商號ヲモ記載スベシ

人ノ代理人、使用人其ノ他ノ從業者ガ外國ニ於テ爲ス取引又ハ行爲ニ付許可ヲ申請スル場合ニハ本人又ハ使用主ヨリ申請書ヲ提出スベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ取引又ハ行爲ヲ爲ス者ノ住所、職業及氏名又ハ商號ヲモ記載スベシ

第二十條 命令第一條第三項、第十二條第二項、第十三條ノ二、第十三條ノ三第二項、第十三條ノ四第一項、同條第二項、第十四條第二項、第十九條、第二十條、第二十一條、第二十三條、第二十四條ノ二又ハ第二十四條ノ四第一項ノ規定ニ依ル明細書又ハ報告書ハ別ニ定ムルモノノ外本令附屬書式ニ準據シテ正副二通ヲ作成シ命令第一條第三項、第十三條ノ二、第十三條ノ三第二項、第十三條ノ四第一項、同條第二項及第十四條第二項ノ規定ニ依ル報告書ヲ除キ最寄日本銀行ヲ經テ提出スベシ(一)(二)(三)(七)

命令第三條ノ二、第十二條ノ三及第十三條ノ三第一項ノ規定ニ依ル報告書ハ本令附屬書式ニ準據シテ一通ヲ作成シ提出スベシ(一)(五)(六)(七)

命令第二十六條第一項ノ規定ニ依ル届出書ハ命令第二十三條ノ規定ニ依ル各報告書ノ書式ニ準ジ正副二通ヲ作成シ最寄日本銀行ヲ經テ提出スベシ(一)(三)(七)

命令第十七條第三項又ハ第二十條ノ二ノ規定ニ依ル届出書及命令第二十四條ノ三第一項ノ規定ニ依ル報告書ハ正副二通ヲ作成シ最寄日本銀行ヲ經テ提出スベシ(一)(三)(七)

前各項ノ手續ニ依リ報告スルコト業務上其ノ他ノ事由ニ依リ著シク支障アリト認ムル場合ハ大藏大臣ハ特別ノ手續ヲ定ムルコトアルベシ(五)(七)

第二十一條 昭和七年大藏省令第十三號第八條又ハ第九條ノ規定ニ依リ「スタンプ」ノ押捺ヲ受ケ得ル外貨證券ニシテ未ダ其ノ押捺ヲ受ケザルモノニ付テハ所有者其ノ他ノ利害關係人ハ最寄日本銀行ニ證券ヲ呈示シテ附屬様式ノ「スタンプ」ノ押捺ヲ受クルコトヲ得

第二十二條 命令第十二條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケテ輸入シタル外貨證券ニシテ同條第二項ノ規定ニ依リ報告ヲ爲シタルモノニ付テハ所有者其ノ他ノ利害關係人ハ最寄日本銀行ニ證券ヲ呈示シテ附屬様式ノ「スタンプ」ノ押捺ヲ受クルコトヲ得但シ輸入許可ニ際シ「スタンプ」ノ押捺ヲ受クルコトヲ得ザル旨ヲ定メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ハ命令第十二條第一項第一號、第三號又ハ第四號ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ輸入シタル外貨證券ニシテ同條第二項ノ規定ニ依リ報告ヲ爲シタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(一)

第二十三條 官廳ハ大藏大臣ノ同意ヲ得テ前二條ノ規定ニ該當セザル外貨證券ニ附屬様式ノ「スタンプ」ノ押捺ヲ受クルコトヲ得

附則

本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年大藏省令第十三號ノ規定ニ依リ提出セル許可申請書ハ當該事項ニ關スル本令ノ規定ニ依リ提出セルモノト看做ス

附則(昭和十一年十一月二十七日大藏省令第三十九號)

本令ハ昭和十一年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和十一年十二月三十一日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ明細書又ハ報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(一)

附則(昭和十二年七月七日大藏省令第二十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第二十條ノ改正規定及改正附屬書式ハ昭和十二年七月二十五日ヨリ之ヲ施行ス(二)

附則(昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十四號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第十七條第二項及第十八條第二項ノ改正規定ハ昭和十二年十二月十八日ヨリ之ヲ施行ス(三)

前項ノ規定ニ拘ラズ昭和十二年十二月三十一日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨證券所有高増減報告書、外貨預ケ金高増減報告書、外貨貸付金高増減報告書、外貨表示ノ保險契約報告書又ハ外貨借入金高増減報告書及命令第十四條ノ規定ニ依ル代金充當及回收報告書ノ書式ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(三)

附則(昭和十三年六月四日大藏省令第二十四號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(四)

附則(昭和十三年十月八日大藏省令第六十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和十三年九月三十日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(五)

附則(昭和十四年六月二十三日大藏省令第二十八號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(六)

附則(昭和十五年十一月一日大藏省令第七十六號)

本令ハ昭和十五年十一月八日ヨリ之ヲ施行ス但シ昭和十五年十月三十一日以前ニ於ケル取引又ハ行爲ニ付提出スベキ明細書又ハ報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(七)

第一號ノ一(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ現物賣買等明細書

(甲)賣爲替(受入)

(I)仕向爲替

昭和何年何月分

住所

商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	送金爲替ト別立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	備考
					外貨	邦貨			

注意 1. 仕向送金爲替ノ賣却シタルモノ、仕向取立爲替ノ賣却シタルモノ及仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ

仕向取立爲替ノ場合ハ受取人ノ欄ニ被取立人ヲ記載スベシ

仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタル場合ハ買入ノ欄ニ取立代リ金ノ支拂人ヲ記載スベシ

2. 表示通貨ノ種類毎ニ列記スベシ

同一買入ニ屬スル同一通貨ノ取引ハ同一取引日ノ順序ニ記載スベシ

買入ハ五十音順ニ記載スベシ

3. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

4. 銀行(外國銀行ニ付テハ自行ノ他ノ店舗ヲ含ム)間ノ取引ハ其ノ他ノ取引ト別記スベシ

銀行(外國銀行ニ付テハ自行ノ他ノ店舗ヲ含ム)間ノ取引ニ付別ニ報告ヲ爲ス者ハ國內店舗ノ取引ニ限り之ガ記載ヲ省略スルコトヲ得

5. 表示通貨ガ外貨ナルトキハ其ノ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ

6. 外國ニ於ケル店舗ノ分ニ付テハ

(イ)銀行間ノ取引及一口五萬圓相當額以上ノ取引ノミヲ詳記シ其ノ他ノ取引ニ付テハ表示通貨ノ種類毎ニ買入ノ本邦人、外國人別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

(ロ)金額ノ欄ニハ表示通貨ヲ邦貨ノ欄ニ、其ノ對價タル外貨額ヲ外貨ノ欄ニ記載スベシ

7. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的等ニ付記載スベシ

8. 一口千圓相當額未滿ノモノハ送金爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

9. 本邦ト滿洲(滿洲國及關東州ヲ謂フ)トノ間ノ爲替ニ付テハ別紙ニ記載スベシ(七)

10. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縦 297 耗費 490 耗トスベシ(七)

(II)被仕向爲替

昭和何年何月分

住所

商號

支拂人ノ住所、氏名又ハ商號	振出人ノ住所、氏名又ハ商號	仕出店	支拂地	買入爲替ト別立爲替トノ別	爲替ノ種類	金額		爲替相場	取引日	備考
						外貨	邦貨			

注意 1. 被仕向買入爲替(其ノ店ノ計算ニ於テ買入レラレタルモノ)及被仕向取立爲替(取立買爲替ト取立依頼爲替トヲ含ム)ノ取立ヲ了シタルモノ及被仕向送金爲替ノ支拂ヲ受ケタルモノニ付記載スベシ

被仕向買入爲替又ハ被仕向取立爲替ニシテ本邦ニ於テ其ノ引當手形ヲ作成シタルモノニ付テハ其ノ支拂人ヲ支拂人ノ欄ニ附記スベシ

2. 本邦ヘノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ取立ヲ了シタルモノハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

3. 一口千圓相當額未滿ノモノ(荷付爲替手形ヲ除ク)ハ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

4. 其ノ他(I)ノ注意 7, 9 及 10ニ準ズ(七)

外國貨物及金銀貨物之輸入及輸出

(乙)買為替(拂出)
(1)仕向爲替

昭和何年何月分

住所

商號[㊤]

賣人又ハ仕向 取立所、 支拂地、 支拂相手方 氏名又ハ 商號	支拂地	買入爲替 取立所、 支拂地	爲替ノ種類	金額			爲替相場	取引日	取立爲替ノ受 取立依リ月日	備考
				外貨	邦貨	爲替相場				

注意
 1. 仕向爲替ノ買入レタル及仕向取立爲替ノ取立代リ金ヲ支拂ヒタルモノニ付記載スベシ
 2. 本邦ヨリ輸出ノ買入レタル及仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ニ付テハ各別ニ表示通貨ノ種類
 3. 毎一千圓ヲシテ口數ヲ記シ、口數未滿ノ他種ノ買入爲替ト取立爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金
 4. 額ノ他(甲)(1)ノ注ニ注意
 5. 其ノ他(甲)(1)ノ注ニ注意
 6. 昭和何年何月分
 住所 商號[㊤]

支拂相手方 氏名又ハ 住所、商號	送金又ハ 取立依頼人	仕出店	支拂地	送金爲替 取立所、 支拂地	金額			爲替相場	取引日	備考
					外貨	邦貨	爲替相場			

注意
 1. 仕向爲替ノ買入レタル及仕向取立爲替ノ取立代リ金ヲ支拂ヒタルモノニ付記載スベシ
 2. 本邦ヨリ輸出ノ買入レタル及仕向取立爲替ノ取立代リ金ノ支拂ニ付テハ各別ニ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金
 3. 額ノ他(甲)(1)ノ注ニ注意
 4. 其ノ他(甲)(1)ノ注ニ注意
 5. 昭和何年何月分
 住所 商號[㊤]

第一號ノ二(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ豫約實行明細書

(甲)賣爲替

(1)仕向爲替

昭和何年何月分

住所

商號[㊤]

買入ノ 氏名又ハ 住所、 商號	仕出店	支拂地	送金爲替 取立所、 支拂地	金額			爲替相場	取引日	豫約月日	備考
				外貨	邦貨	爲替相場				

注意 第一號ノ一(甲)(1)ノ注意ニ準ズ

(II)被仕向爲替

昭和何年何月分

住所

商號[㊤]

支拂相手方 氏名又ハ 住所、 商號	仕出店	支拂地	買入爲替 取立所、 支拂地	金額			爲替相場	取引日	豫約月日	備考
				外貨	邦貨	爲替相場				

注意 第一號ノ一(甲)(II)ノ注意ニ準ズ

外國爲替管理法ニ關スル施行手続

(乙) 買為替豫約

昭和何年何月分

住所

商號[㊟]

買入ノ住所、 氏名又ハ商號	仕向爲替及被 仕向爲替ノ別	爲替ノ種類	金額		受渡期	爲替相場	取引日	備考
			外貨	邦貨				

注意 1. (甲)ノ注意1及2ニ準ズ 2. 自店ノ案内ヲ記載スルヲ以テ足ル
輸出ニ係ル荷爲替信用狀ニ基キ振出サルル爲替ノ買豫約ハ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ

第一號ノ四(削除)(七)

第一號ノ五(一)

命令第十九條ノ規定ニ依ル信用狀發行明細書

昭和何年何月分

住所

商號[㊟]

信用狀ノ 種類	發行依 頼人 氏名 又ハ 商號	信用狀 種類 又ハ 換算額 ノ 邦貨 ノ 種類 又ハ 記載 スベシ	振出 手形 ノ 名 又ハ 商號	振 出 先 ノ 名 又ハ 商號	期 限	金額		取 引 日	備 考
						外	邦貨		

注意 1. 本邦へノ輸入荷爲替信用狀ニ付テハ表示通貨毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
2. 旅行小切手ニ在リテハ發行依頼人ノ住所、氏名又ハ商號、金額及取引日ヲ記載スルヲ以テ足ル
3. 信用狀ノ種類ノ欄ニハ旅行信用狀其ノ他ノ種類ヲ記載シ他店ノ旅行小切手ニ付テハ其ノ商號ヲモ記載スベシ
4. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
5. 月末ニ於ケル發行殘高ヲ信用狀ノ種類毎ニ表示通貨別ニ邦貨換算額ト共ニ記載スベシ
6. 信用狀ノ取消ヲ爲シタルモノニシテ十萬圓相當額ヲ超エルモノアルトキハ適宜其ノ種類、發行依頼人、取消金額、取消日
及原發行年月日ヲ掲記スベシ
7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ但シ外國ニ於テ發行シタルモノハ報告スルニ及バズ
8. 滿洲ニ仕向ケタル信用狀ニ付テハ別紙ニ記載スベシ(七)
9. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トス

第二號(一)

命令第二十條ノ規定ニ依ル外國為替賣買高及賣持又ハ買持高報告書

(甲)國內各店分

昭和何年何月何日分

住所

商號⑩

外貨別	買		為		替		賣		為		替		差引賣持 又ハ買持	換算邦貨 及相場	其外産 ノ貨物	他貨定	其外債 ノ貨物	他貨定	備 考
	前日 残高	當日 買入高	現物	豫約	前日 残高	當日 賣却高	現物	豫約	前日 残高	當日 買入高	現物	豫約							

注意

1. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
2. 各外貨ノ賣持又ハ買持高ヲ時價ニ依リ夫々邦貨ニ換算シ之ガ通計ヲ附スベシ
3. 賣持ハ赤字スベシ
4. 其ノ他外貨賣買勘定ニハ為替勘定ニ計上セザル外貨證券(額面ニ依ル)、外貨貸付金等、其ノ他外貨負債勘定ニハ同ジク外貨預リ金、借入金等ヲ記載スベシ
5. 旬末ニ限り當月中ノ買入高及賣却高ノ集計ヲ附スベシ
6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 364 耗横 516 耗トスベシ

(乙)在外店舖分

昭和何年何月上(中、下)旬分

住所

商號⑩

店名	當旬圓為替買入高			當旬圓為替賣出高			旬末圓為替ノ 賣又ハ買持高	内豫約賣 又ハ買超過高
	現物	豫約	計	現物	豫約	計		

注意

1. 賣持ハ赤字スベシ
2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

(II) 明細分

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號^㊹

證券名稱	普 月 中			買受分	考 備	普 月 中			買渡分	考 備
	買入 面額 株式	買入 金額	買入 人ノ 住所 氏名又ハ 商號			買入 金額	買入 人ノ 住所 氏名又ハ 商號			

注意 1. 證券名稱ハ(1)總括分書式ノ例ニ準ジ記載スベシ
 2. 買受利札ハ報告スルニ及バズ買渡利札ニ付テハ支拂期日ヲ備考ノ欄ニ附記スベシ
 3. (1)ノ注意1乃至4ニ準ズ
 4. 備考ノ欄ニハ日本銀行ノ「スタンプ」ノ押捺ノ有無等ヲ記載スベシ
 5. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

(乙) 賣買ノ媒介分

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號^㊹

證券名稱	券面 種類 數	券面 總額	買入 金額	買入 人ノ 住所 氏名又ハ 商號	買入 金額	買入 人ノ 住所 氏名又ハ 商號	備 考

注意 1. (甲)(II)ノ注意1, 8 及 4ニ準ズ
 2. 本明細書ノ用紙ノ大イサハ縦 364 耗横 257 耗トスベシ

第四號ノ一(削除)(三)
 第四號ノ二(削除)(三)
 第五號ノ一(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國通貨所有高増減報告書

(甲) 國內所在分

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號^㊹

外 貨 別	前月末現在高	當月中取得高	當月中處分高	月末現在高	備 考

注意 1. 其ノ月中ニ増減ナキ外貨ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
 2. 其ノ月中ニ外國ニ現送シタルモノハ當月中處分高ノ欄ニ内書スベシ
 3. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 4. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 182 耗横 257 耗トスベシ

(乙) 海外所在分

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號^㊹
 (前回提出 昭和何年何月分)

外 貨 別	前月末現在高	月末現在高	外 貨 所 在 地	備 考

注意 1. 月末現在高通ジテ千圓相當額未滿ノ場合ニハ報告スルニ及バズ
 2. 其ノ他(甲)ノ注意ニ準ズ

第五號ノ二(一)(五)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國爲替賣買等報告書

(甲)國內分
(1)買爲替
(イ)豫約爲替

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

取引銀行名	仕向被仕向ノ別	金額		爲替相場	受渡期	取引日	備考
		外貨	邦貨				

注意 1. 外國爲替銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ

2. 賣豫約ノ相殺又ハ取消ニ付テモ記載スベシ

3. 備考ノ欄ニハ買入ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、買入ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ豫定期間ヲ記載スベシ

4. 表示通貨ノ種類毎ニ別記シ外貨及邦貨ノ金額ヲ集計シ邦貨額ニ付テハ更ニ通計ヲ附スベシ

5. 表示通貨ノ種類毎ニ月末豫約最高及當月中豫約實行高ヲ金額ノ欄ニ附記スベシ

6. 本邦又ハ滿洲へノ貨物ノ輸入代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ(七)

7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

(ロ)現物爲替及豫約實行

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

取引銀行又ハ郵便局名	仕向被仕向ノ別	受取人又ハ輸出所姓名又ハ商號	仕向爲替ノ仕向地又ハ爲替地	爲替ノ種類	現物豫約實行ノ別	金額		爲替相場	取引日	備考
						外貨	邦貨			

注意 1. 外國爲替銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ

2. 仕向送金爲替ノ買入及被仕向取立爲替(取立爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ支拂ニシテ銀行又ハ郵便局ヲ相手方トスルモノニ付記載スベシ

本邦へノ輸入ニ係ル荷付爲替手形ノ支拂其ノ他在外者ニ對スル支拂ヲ目的トスル行爲ニシテ本邦ニ於テ作成シタル引當手形ノ支拂ヲ爲シタルモノニ付テモ適宜右ニ準ジ記載スベシ

3. 爲替ノ種類ノ欄ニハ仕向送金爲替ニ在リテハ送金手形、送金小切手、支拂指圖書、電信爲替、郵便爲替ノ別、被仕向取立爲替(取立爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ニ在リテハ荷付爲替手形、クラーソビル等ノ別並信用狀ノ有無及手形ノ振出年月日等ヲ記載スベシ

4. 豫約實行ニ在リテハ現物豫約實行ノ別ノ欄ニ豫約年月日ヲ附記スベシ

5. 表示通貨ガ外貨ナルトキハ其ノ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ

6. 備考ノ欄ニハ買入ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、買入ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ豫定期間ヲ記載スベシ

7. 仕向爲替ノ支拂地又ハ被仕向爲替ノ仕出地ガ滿洲ナルモノニ付テハ別記ノ上集計ヲ附スベシ

仕向爲替ノ支拂地又ハ被仕向爲替ノ仕出地ガ滿洲ニシテ一ロ一萬圓未滿ノモノハ仕向爲替ト被仕向爲替トニ區分シ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

8. 其ノ他(イ)ノ注意4及6乃至8ニ準ズ

(II) 賣 爲 替

(イ) 豫約爲替

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

取引銀行名	仕向被仕向ノ別	金 額		爲替相場	受渡期	取引日	備考
		外貨	邦貨				

注意 1. (I)(イ)ノ注意1, 4, 5, 7及8ニ準ズ

2. 買豫約ノ相殺又ハ取消ニ付テモ記載スベシ

3. 備考ノ欄ニハ賣却ノ目的及許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號ヲ記載スベシ

4. 本邦ヨリノ貨物ノ輸出代金決済ニ關スルモノ又ハ一口千圓相當額未滿ノモノハ取引銀行別ニ仕向爲替ト被仕向爲替トニ區分シ表示通貨ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

5. 本邦ヨリノ貨物ノ輸出代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ

(ロ) 現物爲替及豫約實行

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

取引銀行又ハ郵便局名	仕向被仕向ノ別	支拂人又ハ住又ハ住所、商號	仕向被仕向ノ爲替ノ種類	現物豫約實行ノ別	金 額		爲替相場	取引日	備考
					外貨	邦貨			

注意 1. (I)(イ)ノ注意4, 7及8, (I)(ロ)ノ注意4, 5, 及7並(II)(イ)ノ注意4及5ニ準ズ(七)

2. 仕向取立爲替(取立爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ノ賣却シ又ハ之ガ取立代リ金ノ支拂ヲ受ケタルモノ及被仕向送金爲替ノ支拂ヲ受ケタルモノニシテ銀行又ハ郵便局ヲ相手方トスルモノニ付記載スベシ

外國ヨリ仕向ケラレタル信用狀ニ基キ本邦内ノ銀行ニ宛テタル爲替手形ノ賣却シタルモノ及本邦内ノ銀行ニ船積書類等ヲ提供シ代金ヲ受領シタルモノニ付テモ適宜右ニ準ジ掲記スベシ

3. 爲替ノ種類ノ欄ニハ仕向取立爲替(取立爲替ニ準ズルモノヲ含ム)ニ在リテハ荷付爲替手形、クリーソベル等ノ別及信用狀ノ有無ヲ記載シ被仕向送金爲替ニ在リテハ送金手形、送金小切手、支拂指圖書、電信爲替、郵便爲替ノ別ヲ記載スベシ

4. 備考ノ欄ニハ賣却ノ目的ヲ記載スベシ

(乙)外國ニ於ケル圓爲替ノ賣買

(1)圓爲替ノ賣

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號

種 類	買入ノ住所又ハ商氏名又ハ商號	支拂人ノ住所又ハ商號	爲替ノ種類	金 額		爲替相場	取引日	豫約ハ受渡行日 豫約ハ實行日	備 考
				邦 貨	外 貨				
豫 約									
現 物									
豫約實行									

注意 1. 外國爲替銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ

2. 買豫約ノ相殺又ハ取消ニ付テモ記載スベシ

3. 備考ノ欄ニハ賣却ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、賣却ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ豫定時期ヲ記載スベシ

4. 外國ニ於テ實行セラルル圓爲替ノ賣ノ豫約ヲ本邦内ニ於テ爲シタルトキハ本報告書ニ記載シ其ノ旨備考ノ欄ニ附記スベシ

5. 一口千圓未満ノモノハ豫約、現物等ノ種類毎ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル

6. 豫約ニ付テハ月末残高ヲ金額ノ欄ニ附記スベシ

7. 本邦又ハ滿洲ヘノ貨物ノ輸入代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ

8. 外國ニ於ケル店舗毎ニ別紙ニ記載スベシ

9. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗廣 364 耗トスベシ

(11)圓爲替ノ買

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號

種 類	賣入ノ氏名又ハ商號	被仕向爲替支拂ノ爲		本邦ヘノ送金ノ爲		其ノ他		計		備 考
		口 數	金 額	口 數	金 額	口 數	金 額	口 數	金 額	
豫 約										
現 物										
豫約實行										

注意 1. 豫約ニ付テハ月末残高ヲ金額ノ欄ニ附記スベシ

2. 買豫約ノ相殺又ハ取消ノ目的トスルモノニ付テハ其ノ他ノ欄ニ口數及金額ヲ内書スベシ

3. 其ノ他(1)ノ注意1, 6, 8 及 9ニ準ズ

第五號ノ三(一)(三)(五)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國ニ對スル送金報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號

送金ノ方法	受取人ノ住所、氏名又ハ商號	仕向地	金額		送金日	備考
			外貨	邦貨		

- 注意
1. 通貨、外國通貨、小切手、手形ノ送付又ハ携帶其ノ他外國ニ對スル送金ニ付記載スベシ但シ舊式第五號ノ二(甲)(1)(ロ)、第十號又ハ第十二號ニ依リテ報告セラルルモノニ付テハ記載スルニ及バズ
 2. 表示通貨ガ外貨ナルモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
 3. 備考ノ欄ニハ送金ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、送金ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ豫定時期ヲ記載スベシ
 4. 外國爲替銀行ハ通貨又ハ外國通貨ノ送付ニ依ルモノヲ除クノ外報告スルニ及バズ
 5. 本邦又ハ滿洲ノ貨物ノ輸入代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ
 6. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 210 耗横 297 耗トスベシ

第五號ノ四(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨證券所有高増減報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號

(前回提出 昭和何年何月分)

證券名稱	前現月、末高(券面總額又ハ株數)	當月中		取得高ノ方法及理由	當月中		處分ノ相手方姓名及理由	月末現在高(券面總額又ハ株數)	所在地及所有目的
		券面總額又ハ株數	價額		券面總額又ハ株數	價額			

- 注意
1. 證券名稱ハ第三號書式ノ例ニ準ジ記載スベシ
 2. 四分利付佛貨公債ニ付テハ其ノ報告ヲ省略スルコトヲ得
 3. 當月中取得高ノ欄ニハ買入其ノ他所有權ヲ取得シタルモノニ付テノミ記載スベシ
 4. 當月中處分高ノ欄ニハ賣却其ノ他所有權ノ喪失ヲ來シタルモノノ外、擔保差入、供託、貸付等ノ處分ヲ爲シタルモノニ付記載スベシ
 5. 公債社債ノ利札ニ付テハ支拂期日到來シタルトキ之ヲ當月中取得高ノ欄ニ記載スベシ
 6. 公債社債ノ利札ヲ支拂期日前ニ賣却シタルトキハ其ノ支拂期日ヲ券面總額又ハ株數ノ欄ニ附記スベシ
 7. 外貨證券利金又ハ外貨株式配當金ニシテ支拂期日到來シタルトキハ之ヲ當月中取得高ノ欄ニ、之ガ支拂ヲ受ケ若ハ之ヲ受取ル權利ヲ讓渡シタルトキハ之ヲ當月中處分高ノ欄ニ掲記スベシ
 8. 外貨證券ヲ賣買シタルトキハ價額ノ欄ニ經過利子ヲ含マル額ヲ記載スベシ
 9. 擔保ニ供シ、供託シ又ハ貸付ケ居ル證券ニ付テハ其ノ券面總額又ハ株數ヲ月末現在高ノ欄ニ内書スベシ
- 外國匯兌銀行手帳

10. 他ノ證券ヲ取得又ハ處分シタルトキハ取得又ハ處分ナキ證券ニ付テモ記載スベシ
11. 寄託シ、擔保ニ供シ、供託シ又ハ貸付ケ居ルモノ等ニ付テハ所在地及所有目的ノ欄ニ保管者名、擔保権者名等ヲ附記スベシ
12. 擔保ニ供シ又ハ供託シ居ルモノ等ニ付テハ債務額、供託義務限度等ヲ適宜ノ箇所ニ附記スベシ
13. 支店ヲ有スルモノハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
14. 信託會社ハ信託勘定ノ外貨證券ニ付本表ニ準ジ別ニ報告スベシ
15. 外貨證券ノ賣買ヲ業トスル者ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ
16. 取得ノ方法及理由又ハ處分ノ方法及理由ノ欄ニハ日本銀行ノ「スタンプ」ノ押捺ノ有無及許可證番號ヲ附記スベシ
17. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ五(一)(五)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル信用狀取得報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

表示通貨別	信用狀ノ種類	發行者ノ住所、氏名又ハ商號	手形振出人ノ住所、氏名又ハ商號	手形宛先名	金額		取得日期	間	目的
					外貨	邦貨			

注意

1. 信用狀ノ發行ヲ依頼シ當月中ニ承諾ヲ得タルモノヲ記載スベシ
2. 目的ノ欄ニハ取得ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、取得ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ豫定時期ヲ記載スベシ(五)
3. 旅行小切手ニ在リテハ發行者ノ住所、氏名又ハ商號、金額、取得日及目的ヲ記載スルヲ以テ足ル
4. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
5. 旅行信用狀及旅行小切手ニ付テハ出發豫定日ヲ目的ノ欄ニ附記スベシ
6. 信用狀ノ取消ヲ屬シタルモノニシテ十萬圓相當額ヲ超ユルモノアルトキハ適宜其ノ種類、發行者、取消金額、取消日、取消ノ事由及原取得年月日ヲ掲記スベシ
7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ但シ外國ニ於テ取得シタルモノハ報告スルニ及バズ
8. 本邦ヨリ滿洲ニ仕向ケタル信用狀ニシテ一口一萬圓未滿ノモノハ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル(五)
9. 本邦又ハ滿洲ヘノ貨物ノ輸入代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ(五)
10. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 210 耗横 397 耗トスベシ

第五號ノ六(一)

四六

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨債権譲渡報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊤]

種類	債務者ノ住所、 氏名又ハ商號	譲渡人ノ住所、 氏名又ハ商號	支拂地	金額		取引日	備考
				外貨	邦貨		

注意 1. 備考ノ欄ニハ取引ノ目的ヲ記載スベシ

2. 一口千圓相當額未滿ノモノハ種類毎ニ表示通貨別ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

3. 外國ニ於テ譲受ケタルモノニ付テハ報告スルニ及バズ

4. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 210 耗横 297 耗トスベシ

第五號ノ六ノ二(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル邦貨債権譲渡報告書

書式ハ第五號ノ六ノ例ニ準ズ

注意 第五號ノ六ノ注意ニ準ズ但シ外國爲替又ハ滿洲ニ居住スル者ニ對スル債權ニ付テハ報告スルニ及バズ(七)

第五號ノ七(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨預ケ金高増減報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊤]
(前回提出 昭和何年何月分)

外貨別	預ケ金ノ種類	預入先ノ住所、 氏名又ハ商號	前月現在高	當月中増加高ノ由		當月中減少高ノ由		月末現在高	備考
				預理	入金	引出	引理		

注意 1. 預ケ金ノ種類ノ欄ニハ定期預金、當座預金、通知預金、預託保證金等ノ別ヲ記載スベシ

2. 備考ノ欄ニハ預ケ金ノ目的ヲ記載スルト共ニ擔保ニ供シ又ハ供託シ居ルモノニ付テハ債務額並債權者名又ハ供託義務限度ヲ附記スベシ

3. 他ノ預ケ金ニ増減アルトキハ其ノ月中ニ増減ナキ預ケ金ニ付テモ記載スベシ

4. 預ケ金ノ種類毎ニ小計ヲ附シ且外貨毎ニ合計ヲ附スベシ

5. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ

6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ七ノ二(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル邦貨預ケ金高増減報告書

書式ハ第五號ノ七ノ例ニ準ズ

注意 第五號ノ七ノ注意ニ準ズ但シ滿洲ニ居住スル者ヘノ預ケ金ニ付テハ報告スルニ及バズ(七)

本國債権譲渡報告ニ關スル規則ニ準ジテ

四六

第五號ノ八(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨貸付金高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號[㊟]
(前回提出 昭和何年何月分)

外貨別	貸付金ノ種類	貸付所ノ先氏商號	前月現在高	當月中増加高ノ由		當月中減少高ノ由		月末現在高	備考
				金額	貸理	金額	回、收使		

- 注意
1. 貸付金ノ種類ノ欄ニハ證書貸付、手形貸付、當座貸越等ノ別ヲ記載スベシ
 2. 備考ノ欄ニハ貸付金ノ目的ヲ記載スルト共ニ其ノ利率及期限ヲ附記スベシ
 3. 他ノ貸付金ニ増減アルトキハ其ノ月中ニ増減ナラズテ貸付金ニ付テモ記載スベシ
 4. 貸付金ノ種類毎ニ小計ヲ附シ且外貨毎ニ合計ヲ附スベシ
 5. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 6. 貸付ノ業トスル者ニ在リテハ貸付金ノ種類別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
 7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ八ノ二(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル邦貨貸付金高増減報告書

書式ハ第五號ノ八ノ例ニ準ズ

注意 第五號ノ八ノ注意ニ準ズ但シ滿洲ニ居住スル者ヘノ貸付金ニ付テハ報告スルニ及バズ(七)

第五號ノ九(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ信託契約報告書

(甲) 委託者ノ提出スベキモノ 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號[㊟]

外貨別	信託ノ種類	委託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ委託者ノ住所、氏名又ハ商號	契約日	契約期限	信託ノ目的

- 注意
1. 元本ノ受益者ト利益ノ受益者トガ異ル場合ニハ雙方ニ付記載スベシ
 2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

(乙) 受託者ノ提出スベキモノ 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號[㊟]

外貨別	信託ノ種類	委託者ノ住所、氏名又ハ商號	金額	元本及利益ノ委託者ノ住所、氏名又ハ商號	契約日	契約期限

- 注意
1. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 2. (甲)ノ注意ニ準ズ

第五號ノ十一(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

(甲) 保險契約者ノ提出スベキモノ 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

外貨別	保險ノ種類	保險金額	保險者ノ住所、氏名又ハ商號	保險料	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險費取地	保險ノ所在地

注意 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

(乙) 保險者ノ提出スベキモノ 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

外貨別	保險ノ種類	保險金額	保險契約者ノ住所、氏名又ハ商號	保險料	保險期間ノ始期及終期	保險金受取人ノ住所、氏名又ハ商號	保險費取地

注意 1. 外國ニ於ケル營業ノ分ニ付テハ種類毎ニ一括シ保險金額及保險料ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
 2. 支店、代理店ヲ有スル者ハ本店、各支店及各代理店毎ニ別紙ニ記載スベシ(三)
 3. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ十一(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨地方債社債高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

(前回提出 昭和何年何月分)

地方債又ハ社債名稱	前月末現在高	當月中發行高	當月中償還高	月末現在高

注意 1. 發行者ノ手持セルモノニ付テハ月末現在高ニ内書スベシ
 2. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 182 耗横 257 耗トスベシ

第五號ノ十二(一)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨預リ金高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

(前回提出 昭和何年何月分)

外貨別	預リ金ノ種類	預ケ人ノ住所、氏名又ハ商號	前月末現在高	當月中増加高		當月中減少高		月末現在高
				金額	受入ノ理由	金額	拂還方金送	

注意 1. 預リ金ノ種類ノ欄ニハ定期預金、當座預金、通知預金、預託保證金等ノ別ヲ記載スベシ
 2. 其預リ金中ニ増減ナキ預リ金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ
 3. 預リ金ノ種類毎ニ小計ヲ附シ且外貨毎ニ合計ヲ附スベシ

- 4. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
- 5. 預金ノ受入ヲ業トスル者ハ外國ニ於ケル支店ノ分ニ在リテハ預リ金ノ種類別ニ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル
- 6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 267 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ十二ノ二(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル邦貨預リ金高増減報告書

書式ハ第五號ノ十二ノ例ニ準ズ

注意 第五號ノ十二ノ注意ニ準ズ但シ滿洲ニ居住スル者ヨリノ預リ金ニ付テハ報告スルニ及バズ(七)

第五號ノ十三(一)(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外貨借入金高増減報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

(前回提出 昭和何年何月分)

外貨別	借入金ノ種類	借入先ノ住所、氏名又ハ商號	前月未現在高	當月中増加高		當月中減少高		月未現在高	備考
				金額	借入ノ理由	金額	返還方法		

- 注意
1. 借入金ノ種類ノ欄ニハ匯票借入、手形借入、當座借越、輸出前借金等ノ別ヲ記載スベシ
 2. 其ノ月中ニ増減ナキ借入金ニ付テモ其ノ月未現在高ヲ記載スベシ
 3. 借入金ノ種類毎ニ小計ヲ附シ且外貨毎ニ合計ヲ附スベシ
 4. 借入程度ノ契約アルモノニ付テハ程度額ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
 5. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 6. 備考ノ欄ニハ借入金ノ目的ヲ記載スルト共ニ擔保ヲ供シ居ルモノニ付テハ擔保ノ種類、數量及所在地ヲ附記スベシ(三)
 7. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 267 耗横 364 耗トスベシ

第五號ノ十三ノ二(三)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル邦貨借入金高増減報告書

書式ハ第五號ノ十三ノ例ニ準ズ

注意 第五號ノ十三ノ注意ニ準ズ但シ滿洲ニ居住スル者ヨリノ借入金ニ付テハ報告スルニ及バズ(七) 第五號ノ十四(一)(五)

命令第二十三條ノ規定ニ依ル外國ニ於テ爲シタル委託ニ基ク支拂高報告書

昭和何年何月分

住所 氏名又ハ商號[㊟]

支拂委託者ノ住所、氏名又ハ商號	支拂相手方ノ住所、氏名又ハ商號	支拂委託ノ方法	支拂金額		支拂日	支拂ヲ引受ケタル事情	備考
			外貨	邦貨			

- 注意
1. 書式第五號ノ二(甲)(I)(ロ)ニ依リテ報告セラルルモノニ付テハ記載スルニ及バズ(五)
 2. 外貨表示ノモノハ其ノ換算額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ
 3. 外國爲替銀行ハ被仕向送金爲替及被仕向取立爲替ノ支拂ニ付テハ報告スルニ及バズ(七)
 4. 備考ノ欄ニハ支拂ノ目的並許可ヲ受ケタルモノニ在リテハ許可證番號、支拂ノ目的ガ貨物ノ代金決済ナル場合ニハ當該貨物ノ種類及輸入ノ時期又ハ鑑定時期ヲ記載スベシ(五)
 5. 支拂委託者ノ住所ガ滿洲ニシテ一萬圓未満ノモノハ一括シ口數及金額ヲ記載スルヲ以テ足ル(五)
 6. 本邦又ハ滿洲ヘノ貨物ノ輸入代金決済ニ關スルモノト其ノ他ノモノトハ別紙ニ記載スベシ(五)
 7. 支店ヲ有スル者ハ本店及各支店毎ニ別紙ニ記載スベシ
 8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 210 耗横 297 耗トスベシ

第六號ノ一(一)

命令第十二條ノ規定ニ依ル證券輸入報告書

證券名稱	券面金額ノ種類	枚數	券面總額	記號及番號	郵便差出地又ハ輸入港	發送人ノ姓名又ハ商號	輸入ノ目的	輸入年月日	輸入許可證番號	備考	住所	氏名又ハ商號
											昭 和 何 年 何 月 何 日	昭 和 何 年 何 月 何 日

注意 1. 證券名稱ハ第三號書式ノ例ニ準ジテ記載スベシ
 2. 輸入證券ノ代リ金ヲ外國ニ支拂又ハ送付スルモノニ在リテハ其ノ決済方法、時期等ヲ輸入目的ノ欄ニ附記スベシ
 3. 外貨證券ニ付テハ輸入ノ際既ニ日本銀行ノ「スタンプ」ノ押捺有ルモノハ其ノ旨備考欄ニ記載スベシ
 4. 輸入證券ノ附屬利札中既ニ支拂期日到来セルモノアル場合ハ其ノ金額、支拂期日等ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
 5. 報告者ガ所有者ニ非ザルトキハ所有者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
 6. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 267 耗横 364 耗トスベシ

第六號ノ二(一)

命令第十二條ノ規定ニ依ル證券輸出報告書

證券名稱	券面金額ノ種類	枚數	券面總額	記號及番號	差出郵便局名及番號	名宛人ノ住所、姓名又ハ商號	輸出ノ目的	輸出年月日	輸出許可證番號	備考	住所	氏名又ハ商號
											昭 和 何 年 何 月 何 日	昭 和 何 年 何 月 何 日

注意 1. 外貨證券ニ付テハ日本銀行ノ「スタンプ」ノ押捺無キモノハ其ノ旨備考ノ欄ニ記載スベシ
 2. 其ノ他第六號ノ一ノ注意 1, 2 及 4 乃至 6 ニ準ズ

第七號ノ一(表面)(一)(三)(三)(七)

命令第十三條ノ二(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル全部無爲替輸出報告書

貨物ノ記號及番

輸出申告番號
 輸出申告年月日
 (郵便ニ依ル場合)
 (ニハ差出年月日)

昭和何年何月何日

住所 氏名又ハ商號

品名	品質		内容		數量	價格(F. O. B.)内容		
	品質、等級及銘柄	構成材料	製造者名	製造者名		單位	單價	金額
1								
2	貨物ノ價額							
3	積出港及積載船名 (郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)							
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)及到着豫定期							
5	受荷人(郵便ニ依ル場合ニハ名宛人)ノ住所、氏名又ハ商號							
6	送り狀金額(表示通貨ニ依ル)							
7	外國爲替ヲ取組マザル理由							
8	代金ノ受領方法及豫定期							
9	其ノ他参考トナルベキ事項							

許可證種類番號

注意 1.1ノ欄ノ品名ハ輸出申告書又ハ税關告知書ノ品名ヲ記載スベシ

1ノ欄ノ品質内容ハ貨物ノ性質上明白ナルモノ又ハ記載特ニ困難ナル場合ハ當該事項ヲ省略スルコトヲ得

1ノ欄ノ數量ハ價格算定上必要ナル數量(例ハ綿布ニ在リテハ反數、長サ、幅、平方碼及重量)ヲ、單位ハ商取引單位ヲ、金額ハ邦貨額ヲ記載スベシ

2.2ノ欄ニハ外國居住者ニ對スル賣值ヲ、賣值確定セズ若ハ判明セザルモノ又ハ賣值ナキモノニ付テハ仕向地ニ於ケル見込賣值ヲ記載シ且輸出申告價格又ハ税關告知書記載價格ヲ其ノ右傍ニ括弧書スベシ

3.6ノ欄ニハF.O.B., C.I.F.等ノ別ヲ附記スベシ

4.本邦内ニ在ル者ヨリ代金ノ全部又ハ一部ヲ支拂ヲ受ケル場合ハ其ノ支拂人ノ住所、氏名又ハ商號ヲ、其ノ支拂人以外ノ者ガ外國ヨリ代金ノ全部又ハ一部ヲ受領スル場合ハ其ノ住所、氏名又ハ商號ヲモ7ノ欄ニ記載シ尙外國ヨリノ代金回收關係ヲ注意6ニ準ジ8ノ欄ニ記載スベシ

5.郵便ニ依ル場合ニハ輸出申告番號、鐵道便ニ依ル場合ニハ積載船名ヲ記載スルニ及バズ

6.8ノ欄ニハ輸出前又ハ輸出後受領ノ別、取立爲替又ハ送金爲替等ノ別、經由銀行又ハ郵便局名及取立爲替ノ支拂地、送金爲替ノ仕出地等ヲ記載スベシ

尙代金受領數回ニ亙ルモノ及輸出前代金受領ノモノニ付テハ其ノ内容ヲ本報告書裏面ニ依リ報告スベシ

7.本報告書ノ名稱ニ記載スベキ法條ハ關係法條ノ、ミヲ記載スベシ

8.爲替取組金額ノ全部ニ付償還者ハ買戻ヲ爲シタル場合又ハ報告事項ニ變更ヲ生ジタル場合ハ本報告書書式ニ依リ報告シ償還者ハ買戻ニ付テハ其ノ旨、報告事項變更ニ付テハ前回報告年月日及第何回變更ナル旨欄外ノ適宜ノ箇所ニ赤書スベシ

9.本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 297 耗横 210 耗トスベシ

第七號ノ一(裏面)(七)

外國ヨリノ代金回收(又ハ豫定)表

昭和何年何月何日

區分	受				入			何日 現高
	前月 末殘高	受送金額	受領時期 日	取立、 送金爲替等ノ 支拂地又ハ仕出地	支 貨物代金ニ 充當	其充 當ノ 他濟額	備考	
1 輸出前 代金受 領關係								
2 買付資 金關係								
3 輸出後 代金受 領關係								

注意 1.1ノ欄ニハ輸出前當該貨物代金トシテ送付ヲ受ケタル資金受拂ヲ、2ノ欄ニハ輸出貨物代金其ノ他本邦内ニ於ケル諸支拂ニ充ツル爲輸出前送付ヲ受ケタル資金ノ受拂ヲ記載スベシ

2.受入及支拂ニ付テハ當月中受拂アリタルモノニ付記載シ前月末殘高又ハ現在殘高ガ貸越ナルトキハ赤書スベシ

外國爲替管理法ニ關スル施行手続

第七號ノ二(表面)(七)

命第十三條ノ三(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ルニ一部有爲替輸出報告書

貨物ノ
記號及
番

輸出申告番號	
輸出申告年月日 (輸出ニ依ル場合)	
輸出申告年月日 (差出ニ依ル場合)	

昭和何年何月何日

住所 氏名又ハ商號 ㊦

品名	品質、等級及銘柄			構成材料	製造者名	數量	價格(F. O. B.)内容							
	品質、等級及銘柄	構成材料	製造者名				單位	單位	價	金額	額			
1														
2	貨物ノ價額													
3	積出港及積載船名(郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)													
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)及到着豫定時期													
5	荷受人(郵便ニ依ル場合ニハ名宛人)及支拂人ノ住所、氏名又ハ商號													
6	送り狀金額(表示通貨ニ依ル)													

爲替取組金額	外貨	爲替取組銀行
	邦貨	
7	爲替取組年月日	爲
	爲替ノ種類、期限及支拂地	替
	信用狀ノ種類及發行銀行ノ住所及商號	取
8	價額ノ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル理由	組
9	外國爲替ヲ取組マザル部分ノ代金額(契約通貨ニ依ル)並 其ノ受領方法及豫定時期	銀
10	其ノ他參考トナルベキ事項	行

注意

1. 第七號ノ一(表面)ノ注意1乃至3、5、7、及9ニ準テ邦貨ハ爲替取組未済ノ場合ハ7ノ欄ノ事項ハ豫定ニ依リ記載スベシ
2. 外貨輸出申告ノ爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
3. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
4. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
5. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
6. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
7. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
8. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
9. 爲替取組先在外ハ爲替銀行者代金ノ外國輸出シテ受領後シ
9. 爲替取組金額ノ一部ニ付價額若ハ買戻ラ爲シタル場合又ハ報告事項ニ變更ヲ生ジタル場合ハ本報告書裏面ニ依リ報告スベシ
爲替取組金額ニ付テハ其ノ旨、報告事項變更ニ付テハ前同報告年月日及第何回變更ナル旨欄外ノ適宜ノ箇所ニ依リ報告スベシ

第七號ノ二(裏面)(七)

外國ヨリノ代金回收(又ハ豫定)表

昭和何年何月何日

區分	受			入			支拂		何在日 現高
	前月 末残 高	受送金額	受領時期	取立、送金爲替等ノ別及地 其ノ支拂地又ハ	貨物代金 其充 額	其充 額	備考		
1 輸出前 代金受 領關係			日						
2 買付資 金關係			日						
3 輸出後 代金受 領關係			年 月 日						

注意 第七號ノ一(裏面)ノ注意ニ準ズ

第七號ノ三(七)

命令第十三條ノ三(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル全部有爲替輸出報告書

貨物ノ
記號
及
番
號

輸出申告番號
輸出申告年月日
(郵便ニ依ル場合)
(郵便ニ依ル場合)

昭和何年何月何日

住所 氏名又ハ商號 ㊦

品名	品質内			製造者名	數量	價額 (F.O.B.)			内容
	品質、等級及銘柄	構成材料	製造者名			單位	單價	金額	
2 貨物ノ價額									
3 積出港及積載船名 (郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)									
4 仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)及到着豫定時期									
5 荷受人(郵便ニ依ル場合ニハ名宛人)及支拂人ノ住所、氏名又ハ商號									

6	送り状金額(表示通貨=依ル)		爲替取組年月日	爲替ノ種類、期限及支拂地	信用狀ノ種類並發行銀行ノ住所及商號
	外貨	邦貨			
7	爲替取組金額		爲替取組年月日	爲替ノ種類、期限及支拂地	信用狀ノ種類並發行銀行ノ住所及商號
8	其ノ他參考トナルベキ事項				

注意 1. 第七號ノ一(表面)ノ注意1乃至3、6、7及9並第七號ノ二(表面)ノ注意2乃至6ニ準ズ
 2. 報告事項ニ變更ヲ生ジタル場合ハ本報告書書式ニ依リ報告シ欄外ノ適宜ノ箇所ニ前回報告年月日及第何回變更ナル旨赤書スベシ

第八號(七)

命令第十四條ノ規定ニ依ル代金充當及回收報告書

貨物摘要	代金回収及充當	住所氏名又ハ商號	輸出申告		輸出申告		備考
			輸出申告年月日	輸出申告番号	輸出申告金額	輸出申告日	

注意 1. 輸出申告月日順ニ記載スベシ
 2. 輸出申告欄ニハ外國居住者ニ對スル金額ヲ、委託販賣等立替ナル場合ハ其ノ金額ヲ併記スベシ尙送り状金額ニハF.O.B.尙價額其ノ他F.O.B.ニシテ記載スベキ部分ハ別ニ記シテ之ヲ立替ナルトキハ其ノ金額ヲ併記スベシ尙價額其ノ他F.O.B.ニシテ記載スベキ部分ハ別ニ記シテ之ヲ立替ナルトキハ其ノ金額ヲ併記スベシ
 3. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 4. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 5. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 6. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 7. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 8. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 9. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 10. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 11. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 12. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 13. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 14. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 15. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 16. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 17. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ
 18. 送金爲替(電信送金、送金爲替、送金爲替、送金爲替)ノ爲替取組金額ハ買入内價額ニ依リ算定スルベシ

外國爲替管理法ニ關スル旅行手續

ナク

3. 備考ノ欄ニハ付替送金票又ハ付替逆爲替票ノ番號、入帳日其ノ他參考トナルベキ事項ヲ記載スベシ
4. 同一ノ目的ヲ有スル取引ハ仕向ト被仕向トニ區分シテ指記載スルコトヲ得
5. 一口千圓相當額未滿ノモノハ一括シ金額ノミヲ記載スルコトヲ得
6. 被仕向取引ニ付テハ入帳ヲ爲シタル月分ノ報告書ニ記載シ當該取引ノ歸屬スベキ月ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
7. 銀行ハ本報告書ヲ提出スルニ及バズ
8. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第十一號(三)

命令第二十四條ノ四ノ規定ニ依ル在外財産報告書

自 昭 和 何 年 何 月 分
至 昭 和 何 年 何 月 分

住所 氏名又ハ商號[㊦]

(前回提出 自昭和何年何月分
至昭和何年何月分)

所在地	財産ノ種類	前回報告高		當期中增加高		當期中減少高		當期末現在高		所有ノ目的	備考
		数量	金額	增加高 数量	增加高 金額	減少高 数量	減少高 金額	減少ノ理由	数量		

- 注意
1. 滿洲ニ在ル財産ニ付テハ報告スルニ及バズ
 2. 財産ノ種類ノ欄ニハ不動産、動産及其ノ他ニ區分シ適宜其ノ内譯ヲ附スベシ
 3. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

第十二號(五)(六)

命令第三條ノ二ノ規定ニ依ル外國旅行者旅費携帶高報告書

何 税 關

昭 和 年 月 日

報告者ノ住所	職業	氏名	年齢	国籍		
乗船舶名	行先					
旅行ノ目的						
携帶金類	通	貨	外 國 通 貨	送 金 爲 替	旅行信用狀、旅行小切手	何 銀 行
	日 銀 券 (内 百 圓 券)	圓 枚)	買 入 先 何 銀 行	買 入 先 何 銀 行	取 得 先	何 銀 行
鮮 銀 券 (内 百 圓 券)	圓 枚)	英 米 何 何	磅 弗	邦 英 貨 貨	邦 英 貨 貨	圓 磅 弗
金 類	圓 枚)	英 米 何 何	磅 弗	邦 英 貨 貨	邦 英 貨 貨	圓 磅 弗
許可證番號						
許可金額						

- 注意
1. 補助貨幣ニ付テハ報告スルニ及バズ
 2. 航空機ニ依リ旅行スル者ハ乗船舶名ニ代ヘ搭乗地ヲ記載スベシ
 3. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 182 耗横 257 耗トスベシ

命令第十二條ノ三ノ規定ニ依ル本邦銀行券及外國通貨輸入報告書

(甲)携帶輸入分

何 税 關

昭和 年 月 日

報告者ノ住所 職業	氏名	年齢	国籍
乗船船舶名 旅行出發地	本邦出發豫定年月日 乗船豫定地		
輸入ノ目的	取得ノ経路		
携帶金額	外國通貨貨	本邦銀	銀行券
英貨	磅	日銀券	圓(内百圓券)
米貨	弗	鮮銀券	圓(内百圓券)
何貨		臺銀券	圓(内百圓券)
			許可申請金額
			許可年月日
			許可證番號
			許可金額
			備考

注意

1. 補助貨幣ニ付テハ報告スルニ及バズ
2. 航空機ニ依リ旅行スル者ハ乗船船舶名ノ箇所ニ航空機ト記載シ乗船豫定港ニ代ヘ搭乗地ヲ記載スベシ
3. 報告者ガ所有者ニ非ザルトキハ所有者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
4. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 182 耗横 267 耗トスベシ

(乙) 携帶ニ依ラザル輸入分

昭和 年 月 日

住所 氏名又ハ商號[㊟]

種類	金額	輸入ノ方法	郵便差出地 又ハ輸出港	到着郵便局 又ハ輸入港	發行人ノ姓名 又ハ商號	輸入ノ目的	輸入年月日	輸入許可 證番號	備考

注意

1. 補助貨幣ニ付テハ報告スルニ及バズ
2. 種類ノ欄ニハ本邦銀行券ニ在リテハ日銀券、鮮銀券、臺銀券ノ別、外國通貨ニ在リテハ外貨ノ種類ヲ記載スベシ
3. 本邦銀行券ノ内百圓券ニ付テハ金額ノ欄ニ其ノ枚數ヲ内書スベシ
4. 報告者ガ所有者ニ非ザルトキハ所有者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
5. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 耗横 364 耗トスベシ

「スタンプ」様式



●外國爲替管理法ニ基ク臨時措置ニ關スル命令ノ件(五)

(昭和十二年一月八日)
大藏省令第一號

- (一) 昭和十二年七月七日大藏省令第二十三號
- (二) 昭和十二年八月二十八日大藏省令第三十七號
- (三) 昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十五號
- (四) 昭和十三年三月二十八日大藏省令第十二號
- (五) 昭和十三年十月八日大藏省令第六十四號
- (六) 昭和十五年十一月一日大藏省令第七十七號

改正
沿革

第一條 昭和八年大藏省令第七號第四條第一號及第九號ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲同令第三條ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

一 關東州又ハ滿洲國ヨリノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲一箇月ヲ通ジ百圓相當額以下ノ金額ヲ關東州若ハ滿洲國ニ送金シ又ハ關東州若ハ滿洲國ヨリ仕向ケラレタル爲替ノ支拂ヲ爲ストキ(六)

二 第二條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケ取得シタル信用狀又ハ同條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルトキ

第二條 昭和八年大藏省令第七號第十一條第一號ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦ヘノ貨物ノ輸入ノ爲必要ナル信用狀ヲ取得スルコトヲ得ズ但シ關東州又ハ滿洲國ヨリノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲一箇月ヲ通ジ金額百圓相當額以下ノ關東州又ハ滿洲國ニ仕向ケタル信用狀ヲ取得スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

外國爲替管理法ニ基ク臨時措置ニ關スル命令ノ件

第三條 昭和八年大藏省令第七號第十四條第一項ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ價額ノ全部若ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マズシテ貨物若ハ證券ヲ輸出シタル者又ハ價額ノ全部若ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組ミ貨物若ハ證券ヲ輸出シタル後其ノ取組ミタル爲替ノ償還若ハ買戻ヲ爲シタル者其ノ他該貨物若ハ證券ノ代金ヲ外國ヨリ受領スベキ者ハ其ノ代金ノ全部又ハ一部ヲ本邦ヘノ輸入貨物ノ代金ニ充當スルコトヲ得ズ(六)

第四條 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ本邦關東州又ハ滿洲國ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲外國ニ於テ有スル外貨證券若ハ外國通貨ヲ以テ表示スル預ケ金、貸付金其ノ他ノ債權ヲ處分シ又ハ此等ノモノヲ擔保トシテ外國ニ於テ外國通貨ヲ以テ表示スル借入金ヲ爲スコトヲ得ズ(六)

第四條ノ二 大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ノ輸入ヲ爲スコトヲ得ズ但シ左ニ掲グル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(二)(六)

一 第一條乃至第四條ノ規定ニ依リ代金ノ決済ノ爲必要ナル取引又ハ行爲ニ付許可ヲ受ケタル貨物ヲ輸入スルトキ(二)

二 見本若ハ寄贈品トシテ又ハ博覽會ニ出品スル爲輸入スルトキ(二)

三 修繕ノ爲輸入スルトキ(二)

四 本邦ヨリ出漁セル船舶ノ漁獲物ヲ該船舶ニ依リ輸入スルトキ(二)

五 手荷物又ハ引越荷物ヲ輸入スルトキ(二)

六 官廳ノ必要ニ基キテ輸入スルトキ(二)

第七 前各號ニ該當スル場合ノ外關東州又ハ滿洲國ヨリ一箇月ヲ通シ價額百圓以下ノ貨物ヲ輸入スルトキ(二)(三)(六)

第四條ノ三 第一條乃至第四條ノ規定ニ依ル許可ハ貨物ノ輸入前ニ之ヲ受クベシ但シ前條ノ規定ニ依ル許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(三)

第五條 削除(六)

第六條 昭和八年大藏省令第七號第十八條第一項ノ規定ニ拘ラズ昭和十三年四月五日以後外國爲替銀行ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ同令第三條、第六條、第七條又ハ第十二條ニ掲グル取引又ハ行爲ヲ爲スコトヲ得ズ(四)

スルコトヲ得ズ(四)(六)

第六條ノ三 昭和八年大藏省令第七號第二十條ノ三ノ規定ニ拘ラズ昭和十三年十月十五日以後兩替商ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ買入ヲ爲スコトヲ得ズ(五)

第六條ノ四 昭和十三年十月十五日以後兩替商ハ大藏大臣ノ許可ヲ受クルニ非ザレバ外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ賣却ヲ爲スコトヲ得ズ(五)

第六條ノ五 昭和八年大藏省令第七號第十八條ノ三ノ規定ハ本令ノ規定ニ依リ許可ヲ受クベキ取引又ハ行爲ニ付之ヲ準用ス(三)

第七條 第一條乃至第四條、第六條及第六條ノ三ノ規定ニ依ル許可申請ニ關スル手續ニ付テハ昭和八年大藏省令第八號第一條、第四條、第五條、第七條乃至第十一條、第十三條乃至第十五條、第十八條第一項、第十八條ノ二、第十八條ノ五及第十九條ノ規定ヲ準用ス(六)

ズ(六)

前項ノ規定ニ拘ラズ第一條又ハ第一條ノ規定ニ依ル許可申請書ニシテ一箇月ヲ通シ金額百圓相當額以下ノモノハ貨物ノ輸入地所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ但シ朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ヘ輸入セントスル場合ハ此ノ限ニ在ラズ(六)

第七條ノ二 第四條ノ二、第六條ノ二及第六條ノ四ノ規定ニ依ル許可申請ニ關スル手續ニ付テハ昭和八年大藏省令第八號第一條ノ規定ヲ準用ス此ノ場合ニ於テハ第四條ノ二ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ同令第十七條ノ規定ニ、第六條ノ二ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ同令第十四條ノ規定ニ、第六條ノ四ノ規定ニ依ル許可申請書ニハ同令第四條ノ規定ニ準ジ適宜必要ナル事項ヲ記載スベシ(二)(四)(五)

前項ノ規定ニ拘ラズ第四條ノ二ノ規定ニ依ル許可申請書ニシテ本邦ヨリ輸出シタル貨物ノ返送セラレタルモノ又ハ一箇月ヲ通シ價額百圓以下ノ貨物ノ輸入ニ關スルモノハ貨物ノ輸入地所管稅關ヲ經テ大藏大臣ニ提出スベシ(六)

第八條 削除(六)

第九條 削除(六)

第十條 本邦ヘノ貨物ノ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲第一條乃至第四條ノ規定ニ依ル取引又ハ行爲ヲ爲ス者ハ本令附屬書外國爲替管理法ニ基テ臨時措置ニ關スル命令ノ件

式ニ準據シテ各月分ノ輸入報告書正副二通ヲ作成シ輸入地所管稅關(朝鮮、臺灣、樺太又ハ南洋群島ヘノ輸入ニ付テハ最寄日本銀行)ヲ經テ翌月十五日迄ニ大藏大臣ニ提出スベシ但シ官廳ノ輸入スル貨物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(二)(三)(六)

第十條ノ二 價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替ヲ取組マザル貨物ヲ本令施行地ニ輸入シタル者ハ前條ノ規定ニ依リ輸入報告書ノ提出セラルル場合ヲ除ク外前條ノ規定ニ準ジ輸入報告書ヲ提出スベシ但シ左ニ掲グル貨物ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ(二)(六)

- 一 慈善又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品(二)
- 二 官廳ノ輸入スル貨物(二)
- 三 手荷物又ハ引越荷物(二)

第十一條 昭和八年大藏省令第七號第二十八條ノ規定ハ本令ノ規定ニ依リ提出スベキ報告書ニ付之ヲ準用ス(三)

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令ハ當分ノ内其ノ效力ヲ有ス(一)

附則(昭和十二年七月七日大藏省令第二十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(一)

從前ノ第二條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルニ付テハ第一條ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ(一)

本令施行ノ際輸入濟若ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形決濟ノ爲必要ナル取引又ハ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(一)

附則(昭和十二年八月二十八日大藏省令第三十七號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ本令施行ノ際外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(二)

附則(昭和十二年十二月十一日大藏省令第五十五號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ本令施行ノ際輸入濟若ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(三)

從前ノ第二條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替ヲ賣却シ又ハ之ガ支拂ヲ爲シ若ハ支拂ノ爲爲替ヲ買入ルルニ付テハ第一條ノ規定ニ拘ラズ大藏大臣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ(三)

附則(昭和十三年三月二十八日大藏省令第十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(四)

附則(昭和十三年十月八日大藏省令第六十四號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス(五)

附則(昭和十五年十一月一日大藏省令第七十七號)

本令ハ昭和十五年十一月八日ヨリ之ヲ施行ス(六)

昭和十五年十月分ノ輸入報告書ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル(六)

昭和十二年大藏省令第一號第十條(又ハ第十條ノ二)ノ規定ニ依リ輸入報告書(二)(三)(六)

報告ノ種類

住所 氏名又ハ商號

昭和何年何月分

報告ノ種類	住所	氏名又ハ商號	昭和何年何月分	輸入貨物ノ種類	貨物ノ價額	荷送人ノ姓名又ハ商號	注文又ハ買付契約ノ締結月日	積出月日	信用狀取得月日	無爲爲替ノ輸入許可	代金決済ノ時期	價額ノ全部又ハ一部	備考

外國爲替管理法ニ基テ發給手續ニ關スル命令ノ件

八八

- 注意
1. 本店及各支店毎ニ別紙ニ記載シ且全部有爲替、一部無爲替又ハ全部無爲替ノ區別ニ從ヒ各別紙トスベシ
 2. 報告ノ種類ノ欄ニハ全部有爲替、一部無爲替又ハ全部無爲替ノ別ヲ記載スベシ
 3. 商品毎ニ輸入日順ニ記載シ各合計ヲ附スベシ
 4. 商品名ハ關稅定率法別表輸入稅表番號ノ區分ニ依ルベシ
 5. 一口百圓未満ノモノハ商品毎ニ一括シ口數及金額ノミヲ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得(三)
 6. 郵便又ハ鐵道ニ依ル場合ニハ輸入港ノ欄ニハ輸入地ヲ、輸出港ノ欄ニハ發送地ヲ記載スベシ
 7. 報告者ガ輸入者ニ非ザルトキハ輸入者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ
 8. 貨物ノ產地判明セザルモノニ付テハ之ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ(六)
 9. 本報告書ノ用紙ノ大イサハ縦 257 横 864 耗トスベシ

●外國爲替管理法令施行ニ關スル發表事項

第一、輸入貨物代金ノ決済及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令施行ノ件

(昭和十二年一月七日發表)

政府ハ本邦爲替ノ現勢ニ處スル應急措置トシテ左記要綱ニ依リ輸入貨物代金ノ決済及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク大藏省令ヲ一月八日公布施行スルコトトシタリ

記

- 一、輸入貨物代金決済ノ爲メ爲替取引及信用狀取得ハ原則トシテ許可ヲ要スルコト
- 二、右ノ取締ノ對象トナル爲替取引ニハ外國爲替買入、外國ニ於ケル圓爲替賣却、外國送金及委託支拂等ノ外本令施行前締結シタル外國爲替豫約ノ實行ヲ含ムコト
- 三、右ノ場合ニハ爲替取引又ハ信用狀取得ニ付許可ヲ要セザルコト
 - (イ) 一箇月ヲ通ジ三萬圓相當額以下ナルトキ
 - (ロ) 許可ヲ受ケ又ハ許可ヲ要セズシテ取得シタル信用狀ニ基キ爲替取引ヲ爲ストキ(本令施行前取得シタル信用狀ニ基ク輸入貨物代金決済ノ爲メ爲替取引ハ許可ヲ要ス)
 - (ハ) 本令施行ノ際輸入済ノ貨物又ハ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形決済ノ爲メ必要ナルトキ
 - (ニ) 本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形決済ノ爲メ本令施行前既ニ締結済ノ外國爲替ノ豫約ノ實行ヲ爲ストキ
- 四、無爲替輸出代金ヲ輸入貨物代金ニ充當スルニ付テハ許可ヲ要スルコト
- 五、貨物ヲ輸入スル者ガ輸入ニ必要ナル決済ヲ爲ス爲在外ノ外貨證券、外貨預ケ金、外貨貸付金等ヲ處分シ又ハ之等ノ外貨資産ヲ擔保トシテ外國ニ於テ外貨借入金ヲ爲スニ付テハ許可ヲ要スルコト

外國爲替管理法令施行ニ關スル發表事項

八九

外國爲替管理法令施行ニ關スル發表事項

九〇

- 六、外國爲替銀行ハ顧客ノ爲替取引及信用狀取得ガ適法ナルコトヲ確認スルヲ要スルコト
- 七、外國爲替銀行ガ海外指圖ニ依リ銀行ニ對スル支拂ヲ爲スニ付テハ一口一萬圓相當額以下ノ送金小切手、送金手形又ハ支拂指圖書ノ支拂ヲ除キ許可ヲ要スルコト
- 八、昭和十一年中ニ五十萬圓以上ノ貨物ヲ輸入シタル者ハ昭和十年及十一年中ノ輸入貨物代金決済實績報告書ヲ提出スルコト
- 九、輸入貨物代金決済ニ必要ナル取引ニ付許可ヲ受ケタル者該貨物ヲ輸入シタルトキハ各月分ノ輸入報告書ヲ提出スルコト

第二、昭和十二年大藏省令第一號施行ニ關スル注意事項

(昭和十二年一月七日發表)

昭和十二年大藏省令第一號(輸入貨物代金ノ決済及外國爲替銀行ノ海外指圖ニ依ル支拂ノ制限ニ關スル外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件)ノ施行ニ當リテハ貿易及銀行業務ニ支障ナカラシムル方針ナルガ關係ノ向ニ於テハ左記事項ニ注意シ本令ノ圓滑ナル施行ニ協力セラレンコトヲ望ム

記

- 一、輸入貨物代金ノ決済ニ必要ナル諸取引ニ關スル許可申請ハ業務上已ムラ得ザル事情アル場合ヲ除キ輸入貨物ニ關スル注文ヲ發シ又ハ買付契約ヲ締結スルニ先立チ之ヲ爲スベキコト
尙本令施行ノ際既ニ買付商談成立済ノ輸入貨物ニ關スルモノハ本令施行後速カニ又委託販賣其ノ他輸入者ノ注文ニ基カザル輸入貨物ニ關スルモノハ該貨物ノ輸入アルベキコトヲ知り得タルトキ遲滞ナク許可ノ申請ヲ爲スコト
- 二、外國爲替銀行ハ本令ノ規定ニ依ル顧客ノ爲替取引及信用狀取得ガ適法ナルコトヲ確認スルヲ要スルヲ以テ外國爲替銀行ト當該取引又ハ行爲ヲ爲サントスル者ハ許可證ノ呈示其ノ他ノ方法ニ依リ其ノ適法ナルコトヲ證明スルコト
- 三、許可申請書ノ記載事項ニ付テハ昭和八年大藏省令第八號(外國爲替管理法ニ關スル施行手續)ヲ準用スルモ貨物ノ輸入取引關係等ノ詳記ヲ要スルヲ以テ申請ニ際シテ成ル可ク當部又ハ最寄日本銀行ニ照會シ其ノ指示ヲ受クルコト
- 四、本令ノ規定ニ關シ種々疑義ヲ抱カルル向ハ當部又ハ最寄日本銀行ニ問合セ法令ノ違反ナキ様注意セラレ度キコト

第三、外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ノ件

(昭和十二年七月六日發表)

七月六日外國爲替管理委員會ニ於テ決議セル事項左ノ如シ

(第一)昭和十二年大藏省令第一號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト(公布ノ日ヨリ施行)

記

- 一、本令ノ有効期限ヲ延長シ當分ノ内施行スルコト
- 二、爲替及信用狀ニ關スル自由取引ノ限度ヲ月額三萬圓相當額ヨリ月額千圓相當額ニ引下グルコト但シ經過的ノ緩和規定ヲ設クルコト

(第二)昭和八年大藏省令第七號及第八號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト(特掲セルモノヲ除キ公布ノ日ヨリ施行)

記

- 一、爲替及信用狀取引ニ關スル取締
 - (一) 株式配當金其ノ他ノ收益ノ送金ヲ許可事項トスルコト
 - (二) 内外ノ法令ニ基ク義務履行トシテノ送金ヲ許可事項トスルコト
 - (三) 特許權其ノ他ノ工業所有權ノ取得又ハ使用ニ伴フ送金ヲ許可事項トスルコト但シ外國ニ於テ特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願等ノ手續ヲ爲ス爲必要ナル送金ヲ除ク
 - (四) 外國旅行者ノ旅費携帶並在外者ニ對スル旅費及諸給與送金ノ爲ノ爲替及信用狀自由取引ノ範圍ヲ制限スルコト(七月十五日ヨリ施行)
- 二、無爲替輸出ニ關スル取締
 - (一) 本邦内ニ在ル資産ヲ以テ代金ニ充當スル場合ノ無爲替輸出ヲ許可事項トスルコト(七月十五日ヨリ施行)
 - (二) 貨物ノ輸出者ヨリ爲替取組ノ有無等ニ關スル報告ヲ徵スルコト(七月二十五日ヨリ施行)
- 三、外國爲替銀行ノ確認義務
 - 外國爲替銀行ニ對シ顧客ノ爲替及信用狀取引ノ適法性ニ關スル確認義務ヲ課スルコト

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

九一

第四、外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ニ當リ注意セラレ度キ事項

(昭和十二年七月六日發表)

(第一) 昭和十二年大藏省令第一號關係

- 一、月額三萬圓以下ノ爲替及信用狀取引ハ從來自由ナリシガ今後月額千圓ヲ超ユル場合ハ許可ヲ要スルコト
- 二、改正省令施行前締結シタル月額三萬圓以下ノ外國爲替豫約ノ實行ハ許可ヲ要セザルコト
- 三、改正省令施行前取得シタル月額三萬圓以下ノ信用狀ニ基ク爲替取引ハ許可ヲ要セザルコト
- 四、改正省令施行ノ際輸入済若ハ外國ヨリ積出済ノ貨物又ハ本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關スル荷付爲替手形ノ決済ニ必要ナル爲替取引ハ月額三萬圓以下ナル限り許可ヲ要セザルコト
- 五、改正省令施行後初メテ許可ノ申請ヲ爲ス者ハ初回ノ許可申請書ニ左ノ書類ヲ添付スルコト
 - (イ) 昭和十一年中商品別代金決済実績調
 - (ロ) 本年一月以降各月ノ商品別代金決済実績調
 - (ハ) 改正省令施行當時ノ爲替豫約殘高表及信用狀殘高表
- 六、輸入貨物代金決済ニ關スル爲替及信用狀取引等ニ付許可ヲ受ケタル者ガ貨物ヲ輸入シタルトキハ第十條ノ規定ニ依ル輸入報告書ヲ提出スルノ要アルニ付注意セラレ度キコト

(第二) 昭和八年大藏省令第七號及第八號關係

- 一、爲替及信用狀取引
 - (一) 株式配當金其ノ他ノ收益ノ送金及内外ノ法令ニ基ク義務履行トシテノ送金ハ許可ヲ要スルコトトナレルガ正常ナルモノハ之ヲ制限スル趣旨ニ非ザルコト
 - (二) 特許權其ノ他ノ工業所有權ノ取得又ハ使用ニ伴フ送金ハ特ニ不必要ノモノヲ除キ許可スル方針ナルコト尙外國ニ於ケル特許權其ノ他ノ工業所有權ニ關スル出願等ノ手續ヲ爲ス爲必要ナル送金ハ許可ヲ要セザルコト
 - (三) 外國旅行者ガ通貨又ハ外國通貨ノ携帶金額ヲ除キ送金爲替及信用狀ノ兩者ヲ合計シ五千圓ヲ超ユル旅費ヲ携帶スルトキハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

(四) 在外者ニ對スル旅費及諸給與送金ノ爲ノ爲替及信用狀取引ノ合計金額ガ一箇年五千圓ヲ超ユルトキハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

二、無爲替輸出

(一) 無爲替輸入貨物ノ賣上代金其ノ他ノ本邦内資産ヲ以テ輸出貨物代金ニ充當スル無爲替輸出ハ七月十五日以後許可ヲ要スルコト

(二) 貨物ノ輸出者ハ本年七月二十五日以後爲替取引ノ有無ヲ問ハズ總テ輸出申告又ハ郵便差出ノ際又ハ其ノ後二週間内ニ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ報告書ヲ提出スルノ要アルニ付注意セラレ度キコト、報告書提出ニ關スル手續ノ詳細ニ付テハ當局又ハ最寄税關ニ問合セラレ度キコト

三、外國爲替銀行ノ確認義務

輸入貨物代金ノ決済ニ關セザル爲替及信用狀取引ニ付テモ外國爲替銀行ハ其ノ適法性ヲ確認スルヲ要スルコトトナリタルヲ以テ外國爲替銀行ト當該取引ヲ爲サントスル者ハ許可證ノ呈示其ノ他ノ方法ニ依リ其ノ適法ナル旨ヲ證明スルコト尙改正省令ニ關シ疑義ヲ抱カルル尙當局又ハ最寄日本銀行ニ問合セ遺漏ナキヲ期セラレ度

第五、無爲替輸入取締ニ關スル大藏省令改正ニ當リ注意セラレ度キ事項

(昭和十二年八月二十七日發表)

(第一) 許可ヲ受クベキ行爲

- 一、昭和十二年九月五日以後外國ヨリ積出サレタル貨物ニシテ無爲替ノモノヲ本邦ニ輸入スル場合ニハ左ニ掲グル場合ヲ除キ許可ヲ要スルコト
 - (1) 一號省令(昭和十二年大藏省令第一號ヲ指ス)ノ第一條乃至第四條ニ依リ輸入者又ハ其ノ他ノ者ニ於テ代金決済ニ付許可ヲ受ケタル貨物ノ輸入
 - (2) 一號省令第一條但書又ハ第二條但書ニ依リ代金決済ニ付許可ヲ要セザル貨物ノ輸入
 - (3) 見本、寄贈品又ハ博覽會出品物ノ輸入

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

- (4) 本邦ヨリ輸出シタル貨物ニシテ返送セラレタルモノノ輸入
- (5) 修繕ノ爲ノ輸入
- (6) 本邦ヨリ出漁セル船舶ノ漁獲物ノ輸入(關稅定率法第七條第十九號ノ場合)
- (7) 手荷物又ハ引越荷物ノ輸入
- (8) 官廳ノ必要ニ基ク輸入
- (9) 前各號ノ外一箇月ヲ通シ價額千圓以下ノ貨物ノ輸入

- 二、無爲替ニテ輸入セラルル貨物トハ該貨物ニ付輸入ノ際外國ニ於テ爲替ヲ取組マレ居ラザルモノノ謂ナルコト
從ツテ輸入當時外國ニ於テ爲替ヲ取組マレ居ラザル場合ハ其ノ後ニ至リ取組マルル場合ト雖無爲替トシテ取扱ハルル
ニ依リ當業者ハ貨物輸入ノ際該貨物ニ付外國ニテ爲替ヲ取組マレ居レルヤ否ヤヲ明確ニスル必要アルコト
- 三、輸入貨物ノ本邦ヘノ輸入價額即チニ價值ノ全部又ハ一部ニ付爲替ヲ取組マレ居ラザル場合ハ無爲替輸入トナルコト
- 四、外國ニテ「クリンピル」ガ取組マレ居ル場合ハ爲替付輸入トナルモノ「コレクシヨンピル」ニテ代金ヲ取立テ來ル場合ハ
無爲替輸入トナルコト
- 五、本邦ヨリ外國ニ仕向ケタル信用狀ニ基キ外國ニ於テ同地ノ銀行ニ宛テ爲替手形ヲ振出シ之ヲ賣却シタルトキ又ハ外
國內ノ銀行ニ船積書類等ヲ提供シ代金ヲ受領シタルトキハ外國ニ於テ爲替ヲ取組マレタルモノトシテ取扱ハルルコト
- 六、本邦ヨリ外國ニ仕向ケタル信用狀ニ基キ外國ニ於テ倫敦宛等ノ手形ノ取組マレタル場合(「ロンドンアクセプタン
ス」等)ハ外國ニ於テ爲替ヲ取組マレタルモノトシテ取扱ハルルコト

(第二) 許可申請手續

- 一、無爲替輸入ノ許可ハ止ムヲ得ザル事情アル場合ヲ除キ發注前又ハ積出前之ヲ受クル要アルコト
- 二、許可申請書ハ正副二通ヲ作成シ最寄日本銀行ヲ經由シテ提出スルコト
許可申請書記載事項ニ付テハ最寄日本銀行ニ就キ承知セラレ度キコト
- 三、箇々ノ輸入ニ付許可ヲ受クルコト不便ナル場合ハ包括許可ヲ受ケ得ルコト
- 四、無爲替輸入貨物ニシテ代金決済ヲ必要トスルモノニ付テハ可及的代金決済ニ關スル許可ヲ受クルコト

代金決済ニ付許可ヲ受ケタル貨物ノ無爲替輸入ハ許可ヲ要セザルモノ無爲替輸入ニ付許可ヲ受ケタル貨物ノ代金決済ハ
許可ヲ要スルニ付注意スルコト

(第三) 報告手續

- 一、輸入報告ハ爲替付、無爲替ヲ問ハズ之ヲ爲ス必要アルコト
- 二、爲替付輸入及無爲替輸入ニシテ代金決済ヲ伴フモノニ付テハ代金決済ヲ爲ス者ガ報告ノ義務アリ、輸入地ハ内地、
外地、關東州ヲ問ハザルコト
- 三、無爲替輸入ニシテ代金決済ヲ伴ハザルモノニ付テハ輸入者ニ於テ報告ノ義務アルガ内地ニ輸入シタル場合ニ限ラ
ルコト
- 四、左ニ掲グル物ニ付テハ無爲替輸入ノ報告ヲ要セザルコト
 - (1) 慈善又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品
 - (2) 官廳ノ輸入スル物
 - (3) 手荷物又ハ引越荷物
- 五、報告書ノ書式ハ從來ノ輸入報告トハ稍々異リタルニ付注意ヲ要スルコト
尙改正省令ニ關シ疑義ヲ抱カルル向ハ當局又ハ最寄日本銀行ニ問合セ遺漏ナキヲ期セラレ度
- 第六、無爲替輸入許可申請ニ關スル件

(昭和十二年八月三十一日發表)

- 一、無爲替輸入又ハ代金決済ニ關スル許可ハ止ムヲ得ザル事情アル場合ヲ除キ發注前又ハ積出前之ヲ受クベキコト
- 二、代金決済ニ關シ現在許可申請中(條項變更ヲ含ム)ニシテ九月四日以前ニ外國ヨリ積出濟ノ貨物ニ付テハ無爲替輸入
ノ許可申請ヲ爲スノ要ナキコト
- 三、代金決済ニ關シ現在許可申請中(條項變更ヲ含ム)ニシテ九月五日以後外國ヨリ積出スベキ貨物ハ許可ヲ受ケタル後
ニ積出スベキコト(代金決済ニ關シ不許可トナルモノニ付テハ無爲替輸入ヲモ許可セザルニ付現在代金決済ニ關スル
外國爲替管理法令施行ニ關スル發表事項

許可申請中ノモノニ付テハ無爲替輸入ノ許可申請ヲ爲サザルコト)

四、今後ハ左記ノモノニ限り無爲替輸入ノ許可申請ヲ爲スコト

(イ) 代金決済ヲ伴ハザルモノ

(ロ) 委託販賣等ニシテ代金決済ノ時期又ハ金額ノ確定シ難キ等ノ事情ニ因リ代金決済ニ關スル許可申請ヲ爲スコト困難ナルモノ

第七、外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ノ件

(昭和十二年十二月九日發表)

十二月九日外國爲替管理委員會ニ於テ決議セル事項左ノ如シ

(第一)昭和八年大藏省令第七號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト

記

一、在外財産ニ關スル取締

(一) 外國ニ在ル外國證券ノ賣却、擔保差入、供託等ノ處分ヲ許可事項トナスコト

(二) 本邦又ハ外國ニ於テ出資ヲ爲ス爲若ハ事業、營業、出資ヲ讓受クル爲又ハ本邦内ニ在ル財産ヲ取得スル爲外國證券以外ノ在外財産ヲ處分スルヲ許可事項トナスコト

(三) 外國ニ在ル不動産、鑛業權、森林伐採權、工業所有權又ハ外國ノ國籍ヲ有スル船舶ヲ取得スルヲ許可事項トナスコト

二、爲替及信用狀取引ニ關スル取締

(一) 保險料、保險金等保險關係ノ送金ヲ許可事項トナスコト(再保險及海上保險ノ保險金ヲ除ク)

(二) 信用狀及送金爲替等ニ依ル外國旅行者ノ旅費携帯及諸給與送金ノ自由限度ヲ千圓ニ引下グルコト

(三) 外國ニ於ケル本邦向圓爲替買入ノ取締ヲ緩和スルコト

三、外國居住者ニ對スル信用供與ノ取締

外國居住者ノ債務ニ付擔保ヲ供スルヲ許可事項トナスコト
四、報告ノ整備

(一) 外國ニ於テ事業營業ヲ爲ス者ヨリ外國ニ於ケル資産、負債、收支等ヲ報告セシムルコト

(二) 外國ニ於テ事業營業ヲ爲サザルモノ外國ニ財産ヲ有スル者ヨリ報告ヲ徵スルコト

(三) 外國居住者トノ交互計算勘定ノ内容ヲ報告セシムルコト

(四) 外國居住者ニ對スル預金及消費貸借ニ關スル報告ヲ徵スルコト

五、強制處分ノ範圍擴張

強制處分ノ對象タル財産ノ範圍及其ノ方法ヲ擴張スルコト

(第二)昭和十二年大藏省令第一號中左記要項ニ依ル改正ヲ行フコト

記

一、輸入爲替及無爲替輸入ノ不要許可限度ヲ月額百圓ニ引下グルコト

二、輸入爲替ノ許可ハ貨物輸入前ニ受クルヲ要スルモノトナスコト

第八、外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令施行ニ當リ注意セラレ度キ事項

(昭和十二年十二月十日發表)

(第一)昭和八年大藏省令第七號及第八號關係

一、許可ヲ要スル在外ノ外國證券ノ處分ニハ賣却ノ他ニ擔保差入、供託、貸付等ヲ含ムモ保護預ケ、輸出入等ハ之ニ含まレザルモノナルコト

二、出資ノ爲又ハ事業、營業、出資ノ讓受ノ爲若ハ本邦内財産ノ取得ノ爲ノ在外財産ノ處分ニ付テハ明年一月一日ヨリ許可ヲ要スルコトトナリタルモノ其ノ處分價額年五萬圓相當額以下ナル場合ハ許可ヲ要セザルコト

三、在外ノ不動産、鑛業權、森林伐採權、工業所有權又ハ外國ノ國籍ヲ有スル船舶ノ取得ニ付テハ明年一月一日ヨリ許可ヲ要スルコトトナリタルモノ

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

- (1) 之等ノ財産ヲ通ジ其ノ價額年五萬圓相當額以下ナル場合ハ許可ヲ要セザルコト
- (2) 鑛業權又ハ工業所有權ノ原始的取得ハ之ニ含まレザルモノナルコト
- (3) 海外拓殖事業等ニ必要ナル財産ノ取得ニ對シテハ抑制ヲ加ヘントスルモノニ非ザルコト
- 四、外國居住者ノ債務ニ付擔保ヲ供スルハ許可ヲ要スルコト
- 五、外國ニ於ケル本邦向圓爲替買入ハ賣爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ以外ハ許可ヲ要セザルコト
- 六、保險契約ニ基ク海外送金ハ再保險及海上保險ノ保險金ノ場合ヲ除キ許可ヲ要スルコトトナレルガ正當ナルモノハ之ヲ制限スル趣旨ニ非ザルコト
- 尙右ニ關スル信用狀ノ取得ハ明日以後許可ヲ要スルモ爲替取引ハ十二月十八日以後許可ヲ要スルモノナルコト
- 七、金錢信託以外ノ信託ノ利益ヲ海外ニ送金スルニ付テハ許可ヲ要スルモノナルコト
- 八、外國ニ旅行スル者ノ旅費ハ通貨ノ携帶金額ヲ除キ送金爲替及信用狀ノ兩者ヲ通ジ一箇年千圓相當額ヲ超ユル場合ニハ十二月十八日以後許可ヲ要スルコト
- 在外者ニ對スル旅費及諸給與送金ノ爲ノ送金爲替及信用狀ノ合計金額ガ一箇年千圓相當額ヲ超ユルトキハ十二月十八日以後許可ヲ要スルコト
- 九、本邦内ニ在ル財産ヲ擔保トシテ外國ニ於テ外國居住者ヨリ邦貨表示ノ借入金ヲ爲スニ付テハ許可ヲ要スルコト
- 十、外國ニ於テ事業又ハ營業ヲ爲ス者ヨリ提出スベキ外國ニ於ケル資産、負債、收支及本邦トノ間ノ送金其ノ他資金移動ノ内容ニ關スル報告書ハ適宜ノ書式ニ依リ出來得ル限り詳細ニ記載スルコト
- 報告書ハ一月ヨリ六月迄及七月ヨリ十二月迄ノ年二期ニ分テ提出スベキモノナルモ事業年度ガ右ト一箇月程度ノ相違アル場合ハ申出ニ依リ便宜例外ヲ認ムルコトアルベキコト尙本報告書ハ本年下期分ヨリ提出ヲ要スルコト
- 外國ニ於テ事業又ハ營業ヲ爲サザルモ外國ニ外貨證券、預金、貸付金等以外ノ財産ヲ有スル者ヨリ提出スベキ報告書ニ付テハ前項ニ準ズルモノナルコト
- 十一、本邦内ニ於テ外國居住者ト交互計算勘定其ノ他ノ相殺勘定ヲ有スル者ハ明年一月以降各月ニ於ケル其ノ貸借金額等ヲ報告スルヲ要スルコト

- 十二、外國爲替銀行ハ在外外國證券ノ處分並外國居住者ノ債務ニ關スル擔保提供ニ付許可ヲ要セザルコト
- 十三、外國爲替銀行ハ外國ニ於ケル資産ノ狀況ニ關スル報告書及外國居住者トノ交互計算勘定ノ内容ニ關スル報告書ノ提出ヲ要セザルコト但シ爲替勘定以外ノ在外者ノ當座勘定ハ別ニ報告ノ要アルコト
- 十四、外國居住者ニハ本邦ニ在ル者ノ海外ニ於ケル本支店出張所等ヲ含ムモノナルコト
- 十五、輸出ノ價額ハ從來輸出申告價格ヲ意味シタルモノ今後ハ外國ニ於ケル賣値、賣値判明セズ又ハ賣値ナキ場合ハ外國ニ於ケル見込賣値ヲ意味スルコトトナリタルコト
- 十六、貨物ノ無爲替輸出關係ノ許可申請書ノ提出及許可證ノ交付ハ十二月十八日以後日本銀行ヲ通ゼズ税關ヲ經由スルコトトナリタルコト
- 十七、報告書式ヲ改正シタルモノニシテ舊書式ニ據ル印刷ヲ爲シタルモノアルトキハ改正ノ箇所ヲ適宜補正ノ上使用スルモ支障ナキコト
- 十八、從前ノ南滿洲鐵道附屬地ハ當分ノ内邦貨ノ強制通用力ヲ有スル地域ト看做サルルコト
- (第二) 昭和十二年大藏省令第一號關係
 - 一、月額千圓相當額以下ノ爲替並信用狀取引及無爲替輸入ハ從來自由ナリシガ今後月額百圓相當額ヲ超ユル場合ハ許可ヲ要スルコト
 - 二、改正省令施行ノ際輸入濟若ハ外國ヨリ積出濟ノ貨物又ハ本令施行後一週間内ニ外國ヨリ積出シタル貨物ニ關シテハ尙付爲替手形ノ決済ニ必要ナル爲替取引ノミナラズ信用狀ノ取得、「クリンビル」ノ決済又ハ「レミッタンス」ニ必要ナル爲替取引ニ付テモ月額千圓相當額以下ナル限り許可ヲ要セザルコト
 - 三、改正省令施行後初メテ輸入貨物代金決済ニ關スル爲替及信用狀取引ニ付許可ノ申請ヲ爲ス者ハ初回ノ許可申請書ニ左ノ書類ヲ添付スルコト
 - (イ) 昭和十一年及本年一月以降ノ商品別代金決済実績調
 - (ロ) 右ニ對スル商工會議所、同業組合、輸出入組合、工業組合等ノ證明書
 - 四、輸入貨物代金決済ニ關スル爲替並信用狀取引及無爲替輸入ニ付許可ヲ受ケタル者ガ貨物ヲ輸入シタルトキ提出ヲ要スル外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

ル輸入報告書ニハ今後一口百圓相當額以上ノモノハ明細ニ記載ヲ要スルコトナリタルコト

尙改正省令ニ關シ疑義ヲ懷カルル向ハ當局又ハ最寄日本銀行ニ問合セラレ度

第九、昭和十二年大藏省令第一號改正要綱

(昭和十三年三月二十六日發表)

- 一、外國爲替銀行ハ本年四月五日以後左ノ取引又ハ行爲等ヲ爲スニ付許可ヲ要スルコト
 - (1) 本邦内ニ於ケル外國爲替ノ買入
 - (2) 本邦内ニ於ケル外國爲替ノ賣却(本邦内ニ於ケル外國爲替銀行ニ對スル賣却ハ自由)
 - (3) 外國ニ於ケル圓爲替ノ賣却
 - (4) 外國送金
 - (5) 被仕向送金爲替ノ支拂(銀行ニ對スル支拂ハ現在既ニ許可ヲ要ス)
 - (6) 外貨證券ノ利札等ノ輸出
 - (7) 信用狀ノ發行
- 二、當局ニ於テハ過去ノ實績ヲ標準トシ最近ノ取引狀況等ヲ加味シ一箇月程度ノ包括許可ヲ與フル方針ナルコト
- 三、外地、關東州及滿洲國ニ於テモ同趣旨ノ改正ヲ行フ筈ナルコト

第十、改正省令ニ依ル許可申請手續

(昭和十三年三月二十六日發表)

改正省令ニ依ル許可申請手續ハ四月分ニ限り左記ニ依ルコト
五月分以降ノ手續ニ付テハ追ツテ通知スベキコト

記

- 一、許可申請ハ四月中一箇月間ノ特別許可申請ヲ爲スコト
- 二、許可申請ノ種類ハ別紙甲號ニ依ルコト
- 三、許可申請作成方ニ關シテハ別紙乙號ニ依ルコト

四、許可申請金額ハ過去ノ實績ヲ基準トシテ適當ナル見込額ヲ記載スルコト、追加申請ハ容易ニ許可スル方針ナルニ付豫備ヲ含メ過大ナル申請ヲ爲サザル様注意スルコト

- 五、自店舖間ノ取引ニ付テモ差當リ許可ヲ要スルコト
- 六、海外店舖ノ取引ニ關スル申請ニ付テハ大凡見込ヲ以テ申請シ差支ナキコト
- 七、許可申請ハ可及的速ニ提出スルコト
- 八、許可申請ニ多少不備アルモ容認セラレベキコト
- 九、許可アリ次第爲替局又ハ日本銀行ヨリ成ルベク電話ニテ通知スル様取計フベキコト

注意

從來ヨリ許可ヲ要シタル取引又ハ行爲ニ關スル申請ハ從來通りトナスコト

別紙 甲 號

改正省令ニ依ル許可申請ノ種類

- 一、外國爲替ノ買入
- 二、外國爲替ノ賣却(外國爲替銀行ヲ相手方トスルモノヲ除ク)
- 三、外國通貨ヲ對價トスル圓爲替賣却(邦銀ノ海外店舖ニノミ適用)
- 四、外國通貨ヲ對價トスル圓爲替買入ニシテ賣爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ(邦銀ノ海外店舖ニノミ適用)
- 五、外國送金(通貨、外國通貨ノ送付其ノ他)
- 六、委託支拂(被仕向送金爲替ノ支拂、但シ銀行間委託支拂ハ從來通)
- 七、外貨債權ノ讓受
- 八、外貨證券ノ有價取得(外國ニ於ケル取得ニ限ル)
- 九、外貨證券ノ輸出(利札並ニ償還本證券)
- 十、信用狀ノ發行

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

別紙 乙 號

改正省令ニ依ル許可申請作成方

一、外國爲替買入

- (一) 自己又ハ相手方ノ資金調整ノ爲ニスル銀行間取引ト其ノ他ノモノ(銀行間取引ナルモ對顧客取引ニ準ズルモノヲ含ム)トハ別個ノ申請トナスコト
- (二) 申請金額ハ邦貨何圓、外貨何圓相當額トナスコト、場合ニ依リテハ邦貨外貨ヲ合セテ何圓相當額トナスモ可ナルコト

- (三) 現物ト豫約トヲ別個ノ申請トナスニ及バザルコト
- (四) 豫約實行ニ付テハ申請ニ及バザルコト

二、外國爲替賣却

- (一) 外國爲替銀行ヲ相手方トスルモノハ買爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノヲ除キ許可ヲ要セザルコト
- (二) 海外ノ外國銀行ニ對スル賣却ハ許可ヲ要スルコト
- (三) 其ノ他一、ノ(一)乃至(四)ニ準ズルコト

三、外國通貨ヲ對價トスル圓爲替ノ賣却

- (一) 本邦銀行ノ海外店舗ノ圓賣ニ付申請スルコト
- (二) 其ノ他一、ノ(一)、(三)、(四)ニ準ズルコト

四、外國通貨ヲ對價トスル圓爲替買入ニシテ賣爲替ノ相殺ヲ目的トスルモノ

- (一) 本邦銀行ノ海外店舗ノ圓買ニ付申請スルコト
- (二) 豫約實行ニ付テハ申請ニ及バザルコト

五、外國送金

- (一) 通貨又ハ外國通貨ノ送付ト其ノ他ノ送金トハ別個ノ申請トナスコト
- (二) 包括申請ヨリモ寧ろ個別申請ヲ適當トスルモノニ付テハ個別申請ニ依ルコト

六、委託支拂

- (一) 被仕向送金爲替ノ支拂中從來ヨリ許可ヲ要スル銀行間委託支拂ニ付テハ從前ノ通申請シ其ノ他ノ支拂ニ付包括許可ヲ申請スルコト
- (二) 在外者預金ノ拂出ハ本改正ト全然關係ナキモノナルニ付從來通申請スルコト

七、外貨債權ノ讓受

- (一) 從來外國爲替銀行ノ業務上外國爲替ニ準ズルモノトシテ取扱ハレ居タル外國振出外國拂小切手、外貨表示預金債權等ノ讓受ニ付申請スルコト

八、外貨證券ノ有償取得

- (一) 外國ニ於ケル外貨證券ノ利札又ハ償還期到來本證券ノ有償取得ニ付申請スルコト
- (二) 本件ニ關シテハ昭和十二年大藏省令第一號第六條ノ二ノ規定ニ依リ許可申請免除ノ申請アル場合ハ考慮スベキコト

九、外貨證券ノ輸出

- (一) 從來許可ヲ要セザリシ利札、期限到來本證券等ノ輸出ニ付申請スルコト
- (二) 信用狀ノ發行

第十一、外國爲替管理ニ關スル改正大藏省令ノ施行ニ付テ

(昭和十三年十月五日發表)

外國爲替管理ニ關スル大藏省令ヲ改正シ特記シタルモノヲ除キ十月八日ヨリ之ヲ施行スルコトトシタリ改正要項及注意事項次ノ如シ

(第一)改正要項

- 一、昭和八年大藏省令第七號及昭和十二年大藏省令第一號關係

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

- (一) 兩替商ニ關スル取締
 - (イ) 兩替商ハ外國通貨、外貨旅行小切手ノ賣却ヲ爲ス場合ニハ顧客ガ其ノ買入ニ付外國爲替管理法令ニ依リ許可ヲ受ケタルコト又ハ許可ヲ受クルノ要ナキコトヲ確認スルヲ要スルコト
 - (ロ) 十月十五日以後兩替商ハ外國通貨及外貨旅行小切手ノ賣買ヲ爲スニ付テハ大藏大臣ノ許可ヲ要スルコト
- (二) 爲替取引ニ關スル取締
 - 從來貿易外送金ニ關シテハ一箇年一千圓相當額以下ノ爲替取引ハ自由ナリシモ今回此ノ自由取引限度ヲ一箇年百圓相當額以下ニ引下ゲタルコト
- (三) 通貨輸出ニ關スル取締
 - (イ) 從來千圓相當額以下ノ通貨又ハ外國通貨ヲ外國ニ送付シ又ハ携帯スルハ相當廣汎ナル場合ニ互リ自由ナリシモ今後ハ外國旅行者ガ旅費トシテ千圓相當額以下ヲ携帯スル場合及官廳ノ必要ニ依ル場合ヲ除キ凡テ許可ヲ要スルコト
 - (ロ) 本邦銀行券ノ内百圓券ヲ外國ニ送付又ハ携帯スルニ付テハ凡テ許可ヲ要ズルコト(十月十五日ヨリ實施)
 - (ハ) 通貨又ハ外國通貨ヲ外國ニ携帯セントスルモノハ凡テ其ノ携帯高ヲ乘船港所管稅關ニ報告スルヲ要スルコト(十月十五日ヨリ實施)
- 二、昭和八年大藏省令第八號關係
 - (一) 許可申請及報告手續ノ特例
 - 外國爲替管理法令ニ規定スル手續ニ依リ許可申請ヲ爲シ或ハ報告書ヲ提出スルコトニ付著シク支障アル場合ニ於テハ申請者又ハ報告者ノ申出ニ依リ特別ノ手續ヲ定メ得ル旨ノ規定ヲ設ケタルコト
 - (二) 報告書式ノ改正
 - 一般商社ノ毎月提出スル外國爲替所有高増減報告書ヲ外國爲替賣買等報告書ニ改メ尙外國送金報告書、委託支拂高報告書及信用狀取得報告書ノ記載方ニ改正ヲ加ヘタルコト

(第二) 注意事項

- 一、兩替商ヨリ外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ買入ヲ爲サントスル者ハ其ノ買入ニ付外國爲替管理法令ニ依リ許可ヲ受ケ居ル場合ニハ該許可證ヲ兩替商ニ呈示セラレ度、又許可ヲ要セザルモノナルトキハ其ノ旨ヲ兩替商ニ對シ明ニセラレ度キコト
- 二、兩替商ハ外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ賣買ニ付最寄日本銀行本支店ヲ通ジ至急許可申請セラレ度キコト
- 三、外國旅行者ガ千圓以下ノ現金ヲ携帯スルトキハ其ノ携帯ニ付テハ許可ヲ要セザルモ其ノ現金中ニ百圓券ノアルトキハ其ノ百圓券携帯ニ付許可ヲ要スルコトトナレルニ付注意セラレ度キコト
- 四、外國旅行者ハ船舶會社ヨリ乗船切符購入ノ際又ハ乘船港所管稅關ニ於テ通貨携帯高報告書用紙ヲ受領シ之ニ必要ナル記入ヲ爲シ乗船ノ際(日滿又ハ日支連絡船乗客ハ船中ニ於テ)稅關官吏ニ提出セラレ度キコト
- 五、外國爲替賣買等報告書、外國送金報告書、委託支拂高報告書及信用狀取得報告書ハ十月分(提出期限十一月十五日迄ノモノ)ヨリ改正書式ニ依リ報告セラレ度キコト

第十二、外國爲替管理ニ關スル大藏省令改正ノ件

(昭和十四年六月二十二日發表)

- (第一) 昭和八年大藏省令第七號中左記要項ニ依ル改正ヲ行ヒ本年七月一日ヨリ施行スルコトトシタリ
 - 一、外國旅行者ノ旅費携帯ニ關スル自由限度ヲ通貨、送金爲替及信用狀ヲ通ジ五百圓ニ引下グルコト
 - 二、在外者ニ對スル旅費其ノ他ノ諸給與送金ニ關スル自由限度ヲ一箇年五百圓ニ引下グルコト
 - 三、本邦銀行券ノ輸入ハ旅行者ガ二百圓以下ヲ携帯輸入スル場合及官廳ノ輸入スル場合ヲ除キ總テ許可ヲ要スルコト
 - 四、本邦又ハ外國ノ銀行券ヲ輸入スル者ハ其ノ輸入報告書ヲ稅關ニ提出スルヲ要スルコト
- (第二) 改正省令施行ニ當リ注意セラレ度キ事項其ノ他左ノ如シ
 - 一、外國旅行者ハ從來通貨千圓、送金爲替及信用狀千圓合計二千圓迄ノ旅費ヲ自由ニ携帯シ得タルモ今後ハ通貨、送金爲替及信用狀ヲ通算シテ五百圓ヲ超ユル場合ハ許可ヲ要スルモノナルコト

外國爲替管理法施行ニ關スル發表事項

- 二、旅費ノ携帶ハ可成信用狀又ハ送金爲替ヲ利用シ通貨ノ携帶ヲ小額ニ止メラレ度キコト
- 三、旅費携帶ニ關スル許可申請書ハ從前通日本銀行本支店ニ提出スベキモノナルコト
- 四、滿洲及支那向旅行者ノ手續ヲ簡易迅速ナラシムル爲其ノ旅費携帶ニ關スル許可ハ原則トシテ日本銀行限リ處理スルコト
- 五、滿洲向旅行者ノ旅費携帶ニ付テハ正常ト認メラルル限リ寛大ニ許可スル方針ナルコト
- 六、五百圓ヲ超ユル旅費ヲ携帶シテ外國ニ旅行セントスル者ハ可成許可ヲ受ケタル後乗車船券ヲ購入スル様注意セラレ度キコト
- 七、旅費携帶ニ關スル爲替及信用狀取引ノ許可ヲ受ケ七月一日以後出發スル者ハ其ノ通貨携帶ニ付更ニ別途許可ヲ受ケルヲ要スルヲ以テ至急之ガ申請ヲ爲サレ度キコト
- 八、本邦銀行券輸入ニ關スル許可申請書ハ輸入地稅關ニ提出スベキモノナルコト
- 九、旅行者ノ本邦銀行券ノ携帶輸入ニ關スル許可ハ原則トシテ稅關限リ處理スルコト
- 十、滿洲支那ヨリノ本邦向送金ニ付テハ極力爲替送金ヲ利用シ銀行券ノ送付又ハ携帶ニ依ルコトヲ避クル様特ニ注意セラレ度キコト
- 十一、本邦又ハ外國ノ銀行券ヲ携帶輸入スル者ハ入國ノ際、郵便等ニ依リ送付ヲ受ケタル者ハ二週間内ニ所定ノ様式ニ依ル報告書ヲ稅關ニ提出スベキモノナルコト

第十三、外國爲替管理ニ關スル大藏省令改正ノ件

(昭和十五年十月三十一日發表)

外國爲替管理ニ關スル大藏省令ヲ改正シ十一月一日公布八日ヨリ之ヲ施行スルコトトシタリ改正要項及注意事項次ノ如シ

(第一)改正要項

- 一、邦貨ノ爲替相場ノ値開ヲ利用スル思惑取引ノ取締
同時ニ存在スル邦貨ノ爲替相場ノ値開ヲ惡用スル行爲例ヘバ海外ニ於ケル圓安ヲ利用スル輸取ノ如キハ爲替思惑行爲トシテ禁止事項ナル旨ヲ明カニシタルコト
- 二、本邦ト關東州及舊滿鐵附屬地間ノ圓爲替取引其ノ他ニ關スル特例ノ廢止
(イ) 本邦ト關東州又ハ舊滿鐵附屬地間ノ圓爲替モ省令ニ於ケル外國爲替ニ包含セシメタル結果他ノ外國爲替ト同様ニ取扱ハルコトトナリタルコト
(ロ) 關東州及舊滿鐵附屬地ニ對スル事業及營業資金ノ送付、貨物ノ無爲替輸出、邦貨證券ノ輸出入等ハ要許可トナリタルコト
(ハ) 銀行ガ關東州又ハ舊滿鐵附屬地トノ圓爲替取引ヲ業務トシテ行フニ付テハ外國爲替銀行トシテノ許可ヲ受クルヲ要スルコト
- (ニ) 外國爲替銀行ノ對關東州又ハ舊滿鐵附屬地トノ爲替取引及該地域向信用狀ノ發行ハ要許可トナリタルコト
- 三、對外送金ニ關スル取締ノ強化
(イ) 本邦ヨリノ輸出貨物ノ販賣口錢其ノ他ノ附帶費用ヲ支拂フ爲ノ爲替及信用狀取引ハ要許可トナリタルコト
(ロ) 一箇年百圓相當額以下ノ關東州及滿洲國向以外ノ貿易外送金ハ要許可トナリタルコト
- 四、貨物ノ無爲替輸出ニ關スル取締ノ強化
(イ) 貨物ノ無爲替輸出ハ見本、慰問又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品、價額五十圓以下ノ物、手荷物、引越荷物、船用品竝官廳ノ必要ニ基クモノヲ除キ全部要許可トナリタルコト
(ロ) 無爲替貨物輸出代金ヲ該貨物ニ關スル販賣口錢其ノ他ノ附帶費用ニ充當スルハ要許可トナリタルコト
(ハ) 無爲替貨物輸出代金ハ該貨物ノ仕向地ニ到着後三箇月内ニ仕向地ヨリ爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベキコトトナリタルコト
- (ニ) 有爲替ニテ貨物ヲ輸出シタル後爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタルトキハ償還又ハ買戻後三箇月内ニ其ノ代金ヲ該貨物ノ仕向地ヨリ爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベキコトトナリタルコト
- 五、證券ニ關スル取締規定ノ整備
(イ) 證券ノ無爲替輸出代金ヲ該證券ニ付外國ニ於テ要シタル費用ニ充當スルハ要許可トナリタルコト
(ロ) 證券ノ無爲替輸出代金ハ該證券ノ仕向地ニ到着後三箇月内ニ、有爲替ニテ輸出シタル後爲替ノ償還又ハ買戻ヲ

外國爲替管理法令施行ニ關スル發表事項

爲シタルトキハ償還又ハ買戻後三箇月内ニ其ノ代金ヲ仕向地ヨリ爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベキコトトナリタルコト

(ハ) 在内外及在外貨證券ニシテ支拂期日到来セルモノノ代リ金受領期限ヲ二箇月ニ短縮シタルコト

(ニ) 在内外貨證券等ヲ賣却シ又ハ支拂ヲ受ケタルトキハ其ノ代リ金ハ賣却地又ハ支拂受領地ヨリ二箇月内ニ爲替ニ依リ之ヲ本邦ニ回收スベキコトトナリタルコト

尙從來右代リ金ガ千圓相當額未滿ナル場合ハ回收義務ナカリシモ之ニ付テモ回收義務ヲ課シタルコト

六、本邦銀行券ノ携帶輸入ニ關スル自由限度ノ撤廢

關東州、滿洲國及支那(香港ヲ除ク)以外ノ外國ヨリノ本邦銀行券ノ携帶輸入ハ金額ノ如何ニ拘ラズ要許可トナリタルコト

七、銀行ノ兩替業務ノ制限

銀行ガ業務上外國通貨又ハ外貨旅行小切手ノ買入ヲ爲スハ從來自由ナリシモ今回要許可トナリタルコト

八、輸入爲替及無爲替輸入ニ關スル自由限度ノ撤廢

(イ) 關東州及滿洲國以外ヨリノ輸入貨物代金ノ決済及貨物ノ無爲替輸入ハ月額百圓相當額以下ノモノモ全部要許可トナリタルコト

(ロ) 積戻貨物ノ無爲替輸入ハ要許可トナリタルコト

(ハ) 積戻貨物ノ無爲替輸入許可申請書、月額百圓相當額以下ノ輸入爲替及無爲替輸入ニ關スル許可申請書ハ貨物ノ輸入地所管稅關經由提出スルコトトナリタルコト

九、報告書ニ關スル改正

(イ) 貨物ノ無爲替輸出報告ハ從來慈善ノ爲ノ寄贈品及價額百圓以下ノ物ニ付テハ不要ナリシモ之ヲ慰問ノ爲ノ寄贈品及價額十圓以下ノ物ニ付テハ報告ヲ要セザルコトトナリタルコト

(ロ) 貨物輸出代金ノ回收及充當狀況報告書ハ今後正副二通ヲ作成シ貨物ノ輸出地所管稅關經由提出スベキコトトナリタルコト

(ハ) 全部無爲替輸出報告書、一部有爲替輸出報告書、全部有爲替輸出報告書及代金充當及回收報告書ノ報告書式ヲ改正シタルコト

(ニ) 全部有爲替輸出報告書ニシテ銀行證印押捺シアルモノハ今後二通提出ヲ要スルコトトナリタルコト

(第二) 注意事項

一、從來關東州及舊滿鐵附屬地向圓爲替取引ヲ業務トシテ行ヒ來レル銀行ガ引續キ該業務ヲ行ハントスル場合ハ外國爲替業務營業ニ關スル許可申請書ヲ至急大藏大臣宛提出スルノ要アルコト

二、既ニ邦貨強制通用地向圓爲替買入許可申請書ヲ提出濟ナルトキハ改メテ外國爲替買入許可申請書ヲ提出スルノ要ナキコト

三、郵便爲替又ハ郵便振替口座ニ依ル對外送金ニ付テモ大藏大臣ノ許可證ヲ提出セザレバ郵便局ニ於テ之ガ申込ニ應ゼザルニ依リ要許可ノ場合ニ於テハ豫メ許可證ヲ取得シ置カルル様注意セラレ度キコト

四、無爲替輸出、代金不回收、回收期間延長等ニ關スル許可申請書其ノ他輸出關係報告書ノ記載事項ニ改正アリタルニ付注意セラレ度キコト

五、無爲替貨物輸出代金ノ特殊回收(仕向地以外ノ地ヨリ回收スル場合及銀行經由又ハ外國爲替タル郵便爲替ニ依ラズシテ回收スル場合)ノ許可申請ハ貨物輸出當時判明シ居レル場合ニ在リテハ無爲替輸出ノ許可申請ト併合申請ヲ爲スモ差支ヘナキコト

六、無爲替貨物輸出代金ノ外國爲替タル郵便爲替ニ依ル回收ハ當該貨物ノ仕向地ヨリノ外國郵便爲替ニ依リ回收スルヲ要スルモノナルコト

七、書式ノ改正セラレタル報告書ニシテ毎月提出スベキモノハ十一月分ヨリ改正書式ニ依ラレ度キコト

八、從來印刷シ在リタル報告書用紙ハ適宜補正ノ上使用シ差支ヘ無キコト

尙詳細ハ當局最寄ノ日本銀行又ハ稅關ニ問合セラレ度

昭和十五年十二月十六日 印刷
昭和十五年十二月十八日 發行

大藏省爲替局 編纂
內閣印刷局 印刷發行

販賣所 內閣印刷局發行課

東京市麹町區大手町
電話丸ノ内(23)三五一一三五九
振替東京 一九〇〇〇

全國各地官報販賣所
全國各地主要書店
定價 二十錢

内閣印刷局發行
官廳編纂圖書

内閣	
官報	二部 0.05 二ヶ月 0.95
週報	0.05
週報合本	昭和十四年上期 1.85 送料 0.22
寫眞週報	0.10
週報叢書	第一編・會社經理統制令解説 0.20 送料 0.08
月刊法令全書	0.80 送料 0.14
官廳刊行圖書月報	0.40 送料 0.06
職員錄	昭和十五年八月十五日現在 2.00 送料 0.14
勞働統計月報	0.17
國家總動員法令集	追加第三回加除式 1.80 送料 0.10
標準用語集	(電氣用語の部) 0.80 送料 0.06
全國公氣試驗研究機關試驗研究項目要覽	0.20
恩給法關係法令集	(昭和十五年四月改訂版) 0.85 送料 0.06
外務省	
條約彙纂	第一卷改訂版 (日本國及各國間條約) 17.00 第二卷第七部 (一般國際條約) 9.00 第三卷第五部 (東方諸國間關係條約) 4.50
内務省	
神武天皇御紀謹解	0.80 送料 0.06
大藏省	
臨時資金調整法令	(昭和十五年九月改訂版) 0.16 送料 0.08
會社利益配當制限・會社職員給與制限ニ關スル法令	0.17 送料 0.08
昭和十五年度帝國豫算提要	0.85 送料 0.14
昭和十五年度帝國歳入歳出豫算	0.80 送料 0.10
英文日本財政經濟年報 (1930年)	1.80 送料 0.14
昭和十三年日本外國貿易年表下集	2.50 送料 0.14
大藏省第六十四回年報	8.00 送料 0.14
國價法規提要	2.00 送料 0.09
主稅局第六十五回統計年報書	1.40 送料 0.09
陸軍省	
昭和十五年度帝國及列國の陸軍	0.80 送料 0.06
海軍省	
東亞新秩序の建設と帝國海軍	0.10 送料 0.08
第三十五回海軍記念日を迎へて	0.25 送料 0.06
文部省	
國體の本義	0.85

國體の本義解説叢書 明治以後の國體論 日本國體の本義と神代國體の本義と國民性と文學國體論に於ける和國國體の本義と帝國憲法と臣民の實情 日本國體の本義 各書 0.20

教學叢書	第一編 0.55 第二編 0.45 第三編 0.50 第四編 0.45 第五編 0.45 第六編 0.55 第七編 0.35 第八編 0.35 特編第一編 0.10 特編第二編 0.55 特編第三編 0.45 特編第四編 0.30 特編第五編 0.06
------	--

學校體操教授要目	0.15
第一編(教育學)	0.85
第二編(哲學)	1.00 送料 0.10
第三編(國語國文學)	1.10 送料 0.10
第四編(歷史學)	0.90 送料 0.10
第五編(經濟學)	0.65 送料 0.10
第六編(藝術學)	0.50 送料 0.09
第七編(法學)	0.50 送料 0.09
青年學校教授及訓練要目(職業科)	0.65 送料 0.10

農林省	
軍用保護馬普通鍛鍊之參考	0.85 送料 0.06
中華民國北支支新政府滿洲國水產物輸入關稅及同輸入統計表	0.85 送料 0.08
米國に於けるレイヨン關稅取引取締規則と織物內容表示問題	0.25 送料 0.08
米國に於ける綿物關稅取引取締規則並聯邦通商委員會の概要	0.75 送料 0.08
農家經濟調查報告 (自昭和十三年三月至昭和十四年二月)	2.10 送料 0.14

商工省	
織物產額月報	0.13
暴利行爲等取締規則解説	0.09 送料 0.08
奢侈品等製造販賣制限規則並に解説	0.15 送料 0.08
物價關係法規類集(加除式)	1.60 送料 0.14

厚生省	
月刊人口問題研究	0.50
本邦大都市に於ける土地建物賃貸狀況圖	1.20 送料 0.12
救護關係法規	0.09 送料 0.09
兒童保護關係法規	0.50 送料 0.06
住宅關係法令	2.00 送料 0.14

會計検査院	
會計検査法規集(加除式)	4.50 送料 0.22
會計検査法規抄(加除式)	1.20 送料 0.09

(外地及外國は送料實費)

シシ3M100



(本畫ノ大ノハ奥ニ現存品ナリ)

